京城日報

本紙定價　一箇月七十錢　廣告料　五號活字一行　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　發行兼編輯人　奥田直毅　印刷人　小川三之介　電話番號　振替貯金口座京城三〇〇番

二月十七日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇國際聯盟案興味　注目すべき日本委員の提案

國際聯盟委員會に於ける國際聯盟草案は各國委員より修正案を提出せるより始めて興味あるものとなれり各種の提案中最も注目すべきは日本委員が聯盟案中に世界の總ての國家は如何なる民族國民に對しても移民入國の自由を許すべしと規定したることこれなり又佛國委員は其東方國境に對して如何なる保障を得べきや又獨逸を聯盟に加入せしむるこせば其投票に對して如何なる制限を加ふべきやと質問したり。英米兩國は前記日本委員の要求に應じ得ざるや明白なり又佛國は『各國共に國家の安全の爲め必要なる軍備を設け得』との條項に滿足すべし而して之等の修正案は愼重考慮されつゝあり尚ほ聯盟委員長ウイルソン氏は聯盟計畫の票決を急ぎつゝあるが要するに十六日歸國前迄に該計畫の發表を欲しつゝあるもの、如し（巴里電報）

◇佛日本主張同意　膠洲灣聯盟管理反對

膠洲灣を國際聯盟管理の下に置くべからずとの日本の主張は佛國の全然同意する所にして佛國は膠州灣に於ける日本の權利を承認すべく相當の時日に於て之を支那に還附すべしと云ふに一致せり（巴里電報）

◇聯盟成立の曉は　日本對支政治的立場變化

國際聯盟成立せば係爭國は軍事行動を罷め聯盟委員の裁斷に俟たざる可からず故に強國は自由を束縛され弱國は有利の地位に立つことゝあるべし極東に於ける日支關係の如き聯盟成立の曉は日本の支那に於ける政治的立場に變化を來す可きは勿論なり（巴里電報）

◇日支秘密條約發表か

新民通信は在巴里支那講和全權委員陸徴祥氏より國際聯盟管理に從ひ日本全權委員に通告したる上日支秘密條約全部を講和會議に於て發表すべしとの電報各方面に達したりと報じたり右秘密條約には二十一箇條の外交文書及び軍事協定同附屬協定並に山東、濟順、高徐各鐵道借款約定も含み居れりと（北京電報）

◇秘密條約存在せず

日本當局委員は『日支秘密條約なるもの存在せず又日本は日支間に締結せる秘約の公表に就き支那の同意を求めたるが日本が支那を脅威したりとの報道は全然虛報なり』と聲明せり（巴里電報）

◇米海軍擴張質問　軍備制限會議に於ける米委員の回答

講和會議に於ける軍備制限問題會議の際米國の新擴張に關して説明を求めたるものあり米國委員は之に對し國際聯盟機關にして充分確立し強大なる海軍力の必要無きに至る迄は米國は用意として此計畫を進めざるべからず聯盟にして確定せんか直に其聯盟の規定に依り其計畫を變更するに躊躇せざるべしと云へり（上海經由路透電報）

◇米常備軍維持

米國は國際聯盟の下に五十萬より少からざる常備軍を維持し上院の承認を得て如何なる方面にも出動し得可しとの條項を採納せり此條項は米國憲法抵觸の難問題を解決するものとして委員の一致承諾を得たり（巴里電報）

◇英相聲言實行答辯

英國首相ロイドジョージ氏は下院議院ギユニンメス氏が首相は賠償要求を極力主張するの準備ありや又獨逸をして其資源の及ぶ限りを支拂はしむるやと質問したるに對し右は總選擧當時愼重なる協議の結果其の聲言したるところに依りて明かなり政府は飽迄も其聲言を實行する方針なりと答へたり（倫敦電報）

◇在佛米兵永住希望

巴里來電に依れば目下佛國滯在中の米國兵中約五萬人は佛國に永住の希望を有し居れりと報ぜらるゝが其內三萬餘人は既に佛國婦人と結婚せりと（紐育電報）

◇英艦ウインダブ砲擊

英國軍艦は過激派に依りて占領せられたる波羅的海沿岸ウインダブを砲擊せり（倫敦電報）

◇プ島會議出席應諾

巴里に於て發表されたる公報に依ればエストニア、レツト、リスアニア及び小露人等はプリンセス島會議の招待に應じたり（倫敦電報）

◎獨逸態度警戒　佛國輿論沸騰

對獨休戰條約は十七日午前五時を以て期限滿了するを以て第三次の更新をなすの必要に迫られ該休戰條約延長に關する軍事會議は八、九、十日の三日間に亘り論議を繼續せられ居るが會議の席上に於て佛國側は獨逸の未だ休戰條約の履行せざる點あるのみならず獨逸

▲國內の形勢 を見るに猶ほ陸戰に堪へ得べき諸種の準備あるを以て佛國側は非常に憂慮し更にヒンデンブルグ將軍の如きは尙百萬の精兵を有し居るを以て何時如何なる攻勢を執るやも測り難く殊にエベルト宰相の如きは聯合國にしてウイルソン大統領の十四原則に違反する苛酷なる條件を獨逸に求むるに於ては死戰を試むべしと放言せりとの事もあり然るに佛國の現狀を見るに軍隊の大部分の復員をなし此復員軍は鋭氣も戰勝に醉ひ戰意も

▲著しく減殺 せられ居るべしとの杞憂もあれば還般の事態は著しく佛國側の神經を刺戟したるもの、如く其結果佛國側に於ては第三次の休戰繼續をなすに際しては徹底的に獨逸をして戰爭を不可能ならしむべき條件を提示せんと主張せり然るに米國側に於ては之に同意せざる者の如く少くも米佛兩國意見の不一致を見つゝあるが此問題は目下佛國の輿論をして非常に沸騰せしめ居れりと

▲獨反噬如何 獨逸の國情に關しては別項の如く目下極めて重大視せられ居るが概して猜疑的に聯合側の虛を衝くの手段を執ることは絕無とも爲し難しこの判斷するに獨逸の猜突反噬は實行不可能なるのみならず其效果もなければ若し之を除りに重大視するは佛國側の杞憂なるべしと思惟せらるゝが今日に於てすら佛國側が斯の如く神經を惱まし居るを以て獨逸の將來に關しては一層危險視し居る國際聯盟其他一般講和條約等に於ても徹底的に獨逸を去勢せんとし佛國側は頗る強硬なる主張をなしつゝありと

◎支那鐵道管理

京津地方に於ける英佛新聞紙は昨今頻に支那の全鐵道を國際管理の下に置くべしとの論說を掲載せるが北京駐箚英米佛各國外交官中に於ても右の支那鐵道管理說は相當に有力なるもの、如く就中米國公使館一等書記官テネー博士の如きは最も熱心に主張し居れりと云ふ之等の說に動かされしものか最近北京政府は外國借款に依り建設運轉せる支那全國の鐵道は之を全部國際管理の下に置き以て列國が鐵道に由り支那を分割せんとするの形勢を打破せん事を計畫中にて既に此旨在巴里講和委員に打電せりとの外電ありたり而して支那鐵道を國際管理の下に置く事となれば差詰め關係國委員より成る鐵道委員會を設立し各鐵道監督の如きも右委員會に依り任命せらるゝ事となるべきも事此處に至る迄には尙ほ幾多の曲折あるべしと推せらる

◎鵞口瘡豫防令

流行性鵞口瘡豫防の爲獸疫豫防令第九條及び第十條に依り當分の內左記の地域に於ける牛、羊、山羊並に豚の出入往來及び牛市場の開設を停止する旨十八日總督府令を以て發布即日施行さるべし

一、牛、羊、山羊及豚の出入往來停止地域▲慶尙南道釜山府凡一洞

二、牛、羊、山羊及豚の出入を停止する地域▲咸鏡北道▲平安北道▲咸鏡南道定平郡、永興郡▲黃海道▲江原道鐵原郡、金化郡、伊川郡

三、牛市場の開設を停止する地域▲慶尙南道釜山府凡一洞▲咸鏡北道▲平安北道▲江原道鐵原郡鐵原面四要里、金化郡金化面內里、同郡金城面芳忠里、同郡岐梧面昌道

附則として大正八年府令第十六號を廢止さるべき旨公布さるべし

◎全鮮道路修築

二百二十九里十二町

本年度朝鮮全道に於ける地方費に依る道路修築状況を見るに修築里數一等道路二十五里三町二等道路八十六里三十四町三等道路百十七里十一町合計二百二十九里十二町にして統監府時代以降の累計は重複里數を除き一等道路百四十九里十九町二等道路七百六十四里十二町三等道路千八百六十八里二十六町合計二千七百八十二里二十一町なりとす今之を大正六年度末に於ける總里數に對比するときは一等道路に於て一割九分強二等道路に於て三割一分三等道路に於て六割五分強の修築に相當せり今各道別に於ける道路修築成績及び道路綱調書を表示すれば左の如し

▲道路修築成績（地方費支辨）

道別	一等道路	二等道路	三等道路
京畿	七、三四	〇、〇四	六、二〇
忠北	：	八、一三	七、三
忠南	：	：	：
全北	：	二、〇七	二、〇三
全南	：	一六、〇二	四五、一八
[illegible]	：	二、〇〇	四、〇一
慶南	：	三、一八	一四、〇八
黃海	五、二〇	六、一八	五、〇八
平南	一、一一	五、〇五	五、〇〇
平北	三、三〇	五、三〇	五、一九
江原	：	三、一六	三四、二八
咸南	：	三、〇二	[illegible]
咸北	：	：	：
合計	二五、〇三	八六、三四	一一七、一一

▲道路綱調書（里程）

道名	一等道路	二等道路	三等道路
京畿	八八、一九	九六、一四	三一四、一五
忠北	三六、二八	一五九、一八	一六〇、一五
忠南	四八、一三	一六六、〇五	二〇四、一〇
全北	三六、二五	九五、二五	三一一、二一
全南	四四、三三	一四八、一八	三一一、一二
慶北	七〇、〇三	一六五、三五	一四九、三三
慶南	三六、〇四	一五一、一五	三三五、一九
黃海	二九、一〇	一六四、一八	二二六、三三
平南	八〇、一八	一五五、二五	一三三、二七
平北	三三、一三	二四四、一六	二九九、一七
江原	二〇、一四	二〇四、〇一	二五七、一九
咸南	一〇〇、一〇	一七七、二六	三六一、〇九
咸北	一三三、二六	二三一、一六	二三六、〇一
合計	七六八、二四	二、三三二、一〇	三、八九九、二四

◎內地鮮滿間電信線の增設　東京奉天線實現―岡本工務課長談

最近遞信省作業船は釜山下關間の海底電信線を敷設中なるが該線の接續並に他線の推移等に付遞信局工務課長岡本桂次郎氏は曰く目下敷設中の關釜海底線は一兩日中に工事を終る筈であるが

▲關釜間の接續 が濟めば內地並に朝鮮に於ける陸上の電線をすぐ繼ぎ足して東京京城二番線を構成する事となるのである乃ち此線が出來れば東京京城間は三回線を有すると云ふ譯になるが然し作ら今日の東京京城二番線―現在は過般來佐世保大連線不通の爲め臨時の大連東京線となり京城東京間の通信に利用され居らず―は不通中の佐世保大連線全通後東京奉天線を構成する事に遞信省並に關東都督府通信管理局及び遞信局間の協調成りしため事實東京京城線は二回線となる譯であるが然し作ら

▲東京奉天線 の全通及び來年度に入つて遠からず架設を終る東京大連線の開通を見るに至れば若し佐世保大連線が不通となつても滿洲の電報のために朝鮮と內地間の電報が煩累を受くる事は先づないと云つてよからう更に角七八兩年度の間に普通線並に臨時事件費及び豫備費等により內地朝鮮滿洲を連接する電信線が三線も殖え更に地方的電線の新架設を見た事は內鮮滿間の

▲通信疏通上 に於ける效果少からず今後電報の發達には效果も多い譯である

◎日郵商船の西鮮阪濱航路

東京電報は大阪商船會社に於て鎭南浦仁川群山木浦門司神戶間に二月五航海並に日本郵船會社は鎭南浦仁川門司横濱間に二箇月三航海の各定期航路を開く事に確定せし旨報じ來れるが右に付某消息通は曰く大阪商船の朝鮮定期新航路の一艘は目下阪神と西鮮間に就航せしめ居る信濃川丸安東丸二隻の自由航路を定期航路に改むるものならん又日本郵船會社の朝鮮航路は同社の神濟牛莊間に就航せしめ居れる二千噸級船三隻を横濱航路に當らしむる事となるべし旁內鮮間の船腹の增加は日本郵船の三隻に留まる譯なれど現下に於る內地と朝鮮の間には船腹不足の事情なし旁臨時的に內鮮間の船腹增加をなす必要なし今日の必要は內地、西海岸に於ける定期航路にあり社外船の非準なるべき運賃策定にあり旁日郵商船にして西海岸と阪神並に濱間の航路を開く事は朝鮮として歡迎すべき事なり

◎京城最近商況

京城商業會議所の調査に係る客月中京城商況を聞くに米穀は客臘以來內地側の買進みにより移出相當に行はれたりしも農家の售惜みと送難の爲め廻穀少く且或る地方に於ては鮮人富豪が買占を爲すもの在るが如き事あつて相場は依然強硬の狀を持續し特に仁川期米の

▲熱狂的相場 を出現するに至り勞々正米も漸次引締りて玄米中高値三十六圓八十錢平均三十五圓七八十錢を唱へ大豆は在荷富裕ならざると米高とに因り引締り硬氣配を示したるもの內地筋の買氣立たざる爲差たる變動を見ず牛皮は買手相場不出合の爲め一時不況に陷りしが中旬頃に入り大阪方面よりの買注文多少ありて取引稍々行はれたりしに依り大皮六十九圓五十錢中皮六十四圓、小皮七十圓の各平均相場を示せり次に輸移入品の大宗たる綿糸布は當月に入り入荷順調に復し中旬以降よりは地方筋の買注文も

▲一段落を告 げたる爲め相場は漸次軟化せられ平均相場は金巾（三B印）四百四十一圓五十錢、綿締（十六手五星）二百十二圓五十錢、細布（B鷹十三疋）十九圓八十五錢となり其他雜貨類は舊節季に切迫したることゝて實行良好なりしも一般商況は稍鈍狀を呈する裡に越月せり今京城稅關に於ける本月中の貿易額を見るに輸移出品價三十萬八千六百五十四圓輸移入品價二百七十萬百六十三圓合計三百萬九千四百十七圓にして之を前月に比する時は輸移出に於て四十萬九千百四十九圓

▲輸移入に於 て八十萬九千二百九十圓を各々減少し更に之を前年同期に比較する時は輸移出十一萬二千八百八十圓輸移入九十三萬六千百七十八圓を何れも增加せる狀態なりと

◎東省社債賣出

今回東省實業株式會社に於て社債七十五萬圓發行全部東洋拓殖株式會社にて引受けたるが同社にては一般希望者にも頒つことを得る由にて同社債の要項大要左の如く希望者は東拓支店に申込むべしと

▲券面ノ種類　五百圓、壹千圓、五千圓ノ三種ニシテ無記名利札付トス▲利率　年八分▲價額　額面▲受申込期間　三月一日限リ▲償還方法　大正九年三月一日ヨリ滿二箇年間ニ適宜ノ金額テ適當ノ方法ニテ償還ス▲元利金支拂場所　東省實業株式會社（東洋拓殖株式會社支店ニテモ之ヲ取扱フ）

◎京電職制改正乎

京城電氣會社に內訌の絕えざるは同社支配人に支配人の實權を有せしめず營業課長のみの權限を與へ居れるも一理由なりとの意見同社重役の間にあるもの、如く近く支配人は名實共に支配人の權限を與ふる事となるべく又支配人排斥は事務の無能を外間に觸れ步きし經理課長心得山元某は社內に退社せしむべしとの說有力の模樣なれど同人は山口取締役の女婿に付同氏の盱衡にて當分現地位を動かさず機を見て他地に轉ぜしむる事となるべしと

◎仁川期米暴落

十七日の仁川期米は大阪高報に拘らず三十八圓四十五錢を寄り高値とし安値三十八圓と最近の天井相場に比し百廿丁方の大暴落を演じたるが安値は買物多く結局三十八圓三十四錢と不勢の裡に打止めたり不勢の原因は正米の頭打ち模樣と內地市場に對する割高警に買方の活躍を誘致しマバラ買方の手引にあるもの、如きが目先如何に變化すべきかは強弱の見解區々なるも特に向は暴落すべしとは稱せられざる如し

吉林より　松原榮

二月十五日

▲吉林城は松花港の右岸に位して四圍山を繞らし、滿洲に於ける京都と稱せらるゝは、地形の似たるのみならず、奉天に次ぐ都市なればこの事にて候、小生昨日此の地に來遊見聞致候處、實にその通りにて候。▲六百萬の人口 と、一萬三千方里の地域と既墾地五百萬畝（一畝は我約六段方步）とを包容する此吉林省の、商業上の門戶は只長春あるのみにて候▲吉會鐵道開通 せば、更に日本海方面に吞吐港を得て、此の吉林省の富源を開發することゝ非常なるのみならず、北滿洲一帶に目醒しき開發の効を見ることゝなるべしと被存候滿蒙五鐵道中吉會線は單獨に分離して、約七千萬圓の借款契約成立し、直ちに著手竣工せらるゝこと相成たるに就ては▲日本海に通せる 咸北の淸會線と接續し、吉林より僅に三百七八十哩にて、日本海々岸の吞吐港に運出し得ることゝなり、吉林省の物資は多く咸北を經て日本海に出づべく、斯くて咸北の吞吐港が此の方面の輸出入の大勢を支配し得、北日本との連絡航運をも盛んならしめ得るの時期は遠からざる次第にて候。▲その吞吐港の位置 は淸津港が可なるか、羅津港が可ならむか孰れを急ぎ、日本海に面せる北滿洲の吞吐港たるに足る丈けの築港速成を當局に切望する次第に候▲吉林居留邦人 は最近調査による城內に住むもの戶數二百一、人口、男三百八十九、女二百七十五、地方に住むもの戶數九十五、男一百三十六、女四十九にして追々增加する傾向に候由鮮人は總計千五百九十二名にして、之亦著しく增加しつゝありと云ふ、吉林の生命とするは木材及其加工材にして、吉林濟寸會社、大倉組製材所、松江林業公司、三井出張所、華森公司、寶材公司支店、富寧造紙公司等或は日支人合辦のもの、又は邦人個人投資のもの續々と開業さるゝ盛況にて候。▲鮮銀支店の此地 開業は大正六年五月にして、最初は營業上引合ふか如何を疑はれたる程なりしに開業以來一年七箇月を經たる目下預金は百五十萬圓にして貸出は三百三十萬圓に達しまた散布力を氣遣はれたる鮮銀の紙幣も漸次流通を見るに至りつゝありと云ふ▲木材の外 大豆、葉煙草等の特產物もあり、木材は昨一箇年に約四千五百車、大豆は約三萬噸、煙草は約一千萬斤を輸出致居候經濟線としての吉會鐵道の價値に就いて疑ふ人あらば此の地方を知らざるの罪かと被存候、諺に『百聞は一見に如かず』と申す事の候へば、續々同地方を視察されんことを切望致し候

◎美濃部總裁消息

下關に滯在中なりし美濃部鮮銀總裁及不破秘書役の一行は十六日午前下關發十七日朝東京に到着せりと

◎早田主筆歸城

本社主筆早田元道氏は東上中の處十六日夜歸城せり

人事消息

▲井戶川第卅九旅團長　十七日朝大邱へ

▲山第三十七旅團長　十七日朝元山へ

▲深尾黃海道第一部長　十七日入城巴城館へ

▲內田龜太郎氏（明治屋京城支店長）　內地へ出張中の處十六日朝歸城

▲吉田節太郎氏（鮮銀營業課長）　十六日午前八時四十分南大門驛發列車にて東京大阪神戶方面に旅行月末までに歸城すべし

八面鋒

◆支那に於ける一部民間政治家及び一部或種の外人等は、此際日支の離間策を陰謀すとは、洵に以ての外の事也。吾人は曩に支那委員が、講和會議に於て、友邦の深交を無視せし言行を敢てせし所以は其の裏面を知らざるに非ずと雖も未だ之れを公言すべき場合に非ずと信ぜしより默したり、然れども或種の人々が、公然となりたる以上は、茲に參考として、支那委員が講和會議に於て、實現せし行動に對し斯る事實の存在する事を記せざるべからず。

◆支那委員の一人たる王正廷は、曾て南方政府を代表して、米國に渡航せし支那親米派中錚々の人也顧維鈞は久しく駐米公使として、米國にありたる、之れ亦親米派の頭目也、而して兩人が過般講和會議に於て、非友誼的なる言行を敢てせし際、特に是れを誤報して、日支の離間中傷を試みしもの、あるは、諸君の未だ強記に止まる處也。

◆北京聞或は之れを以て、獨逸のプロパカンダなりと傳ふるも、勿論獨逸が機に乘じて、之れを手傳ひたるは明かならんも、事實は支那委員が、當時北京政府に送りたる密電を見れば、何人も首肯するを得べき也。即ち彼等は、靑島及び滿蒙日僑の居住の自由と、福建問題に就ては、歐米人士何れも我が爲に不平を抱けり、故に余等は既に一種の政治的聲明書を作成し、國際會議に提出せり、されば原稿を中西の各新聞に與へて、盛んに輿論を煽り、我々の後楯たらん事を希望すと。

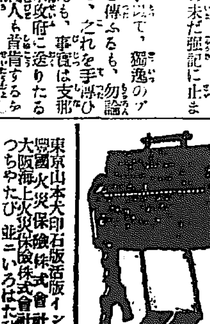
◆之れを以て見るも、當時支那に於ける外字新聞が、筆を揃へて日本に對して、攻擊的態度に出でたる理由は、推知するに充分なるべし。吾人は之等の事件が、飽迄も無實ならん事を祈らんとするも、如何せん吾人の聞知せる範圍に於ては、之れを無實なりとして、打ち消し得る丈けの證據を保有せざる事を。諸君以て奈何となすか。

皮より強い　柳製專賣トランク　鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替　御注文により如何樣にも調製可仕候　京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話二五四番

朝鮮學術研究會編　中等學校　商業學校　高等女學校　高等普通學校　入學試驗問題答案集　發行所　京城本町三丁目　ウツボヤ書店　大正七年度　四六版二百餘頁▲定價金五十錢　送料四錢　入學の榮を得たき學生諸氏は至急本書を座右に備へられよ　發賣元　京城太平通　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部　取次販賣所▲大阪屋▲岩松堂

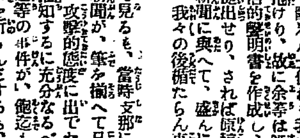
果樹　苗木植物　●目錄申越次第進呈●多數は特別割引す御照會あれ　生產販賣　宮川樹苗園

和洋合劑新滋養品　人體の活動素　鹿印人蔘ココア　見本日本內地六十錢　朝鮮五十錢　發賣元　朝鮮釜山辨天町　ビワコ屋商店　電話七〇五番


露國義勇艦隊汽船『エルドラド』號　右汽船浦汐斯德（海參威）元山間城津淸津經由定期航路開始致候間本月十九日當港へ入港シ二十日ニ出帆ノ豫定ニ御座候尙今後ノ出帆期日ハ時々廣告可致候　就而荷客ハ至急本代理人へ申込被成下度候　元山府春日町四十一番地　露國領事館內　露國義勇艦隊元山代理人　イリスチヤンセリス

新荷著（目錄無代進呈）　販賣元　釘本樂器部　京城本町二丁目二九番地　山葉樂器朝鮮代理店　電話一二八三番

東京山本大印石版活版インキ特約販賣店　豐國火災保險株式會社京城代理店　大阪海上火災保險株式會社　つちやたび並ニいろはたび　朝鮮代理店　貿易商　雜貨商　京城本町三丁目　藤富國太郎商店　電話三〇八番　振替京城一七八番


剃味が最善です　歐米品より優秀なる　日本製　A一號　一個金一圓三十錢　送料四十錢　二號　一個金一圓二十錢　送料四十錢　☆印　西洋カミソリ　販賣　東京銀座弓町　福田商店　電話京橋一〇五六　振替東京一〇〇七番

吳服　京染　白生地　販賣　合資組織　京城本町二丁目八六　京屋染物店　電話長一四〇　振替京城一九九番

大正七年七月一日改正現行

寒心す可き……西伯利の衞生狀態

我醫藥界發展の好機(五)

從軍記者 早川巳之利

醫藥分業制度は歐洲各國に於て實施しつゝあるが、吾人西伯利に遊び、各地に於て親しく其狀況を視察する者は、痛切に其弊害の大なるに驚かざるを得ない、茲に一人の患者あらんか、其家族は先づ診察者に走り、處方箋を得て再び藥局に走り、藥劑を得て始めて患者に服藥せしむるのであるが、西伯利の現狀の如く、藥品全く缺乏して居る土地では、處方箋を得て、藥局に赴くも藥なく、手を空しうして歸らねばならない、然も處方箋一枚に對し五十留（日貨約十圓）と言ふ突飛な金を徵せらるゝのであるから、貧家に取つては苦痛も甚だしく

貧家が財を傾けて處方箋一枚を得而も

藥品を購ふにも藥品無くむざ〳〵患者を見殺しにするが如き、慣例は所在に於て聞く處である、日本に於て僅一圓內外の處方箋が、五十留の高價なるに至つては、醫師の横暴言語に絕すと謂ふ可きか實に人道上許し難いことである、而已ならず醫藥分業の結果、奸黠なる藥局では、處方箋通りに調劑せずして、アスピリン無き場合はヘブリンを調劑し、高價の藥品は處方より除くなど、惡辣の手段を講ずる西伯利の如き藥品の補給困難なる處に在つては、斯る弊害に陷り易い、ここは慄である、且つ處方箋高價に失するため

症狀の變化に伴ふて診斷を

受け、藥品の調合を變化せしむることが可能ぬなど、今や西伯利の住民は醫藥分業の弊に堪へざるものがある、日本の醫師が西伯利に於て最大の信用を贏ち得て居る所以のものは、實に日本醫師が醫藥兼業で上述の如き缺陷弊害を補ふて居るためであることは言を俟たない、過激派亂前後に於て邦人醫師の大部分が引揚げたのと、藥品缺乏のために閉業したゝめに、露西亞人は非常な不便を感じ、一日も早く

日本醫師の渡來を希望してゐる

のも、決して謂ないことではない、目下の處後貝加爾以來の各都市に於ては、日本の陸軍より出來得る限り、藥品を補供し日本醫師も又漸次復歸して患者を收容しつゝあるが、西部西伯利に於ては未だ混沌時代のまゝで、日本醫師の名は只僅に朝鮮人に依て看板を揭げられつゝあるのみである、將來鐵道運輸の便開け、秩序全く恢復するに至らば、西部方面に乘込む者も尠くはないであらうが、此際歐醫が齒科醫に化けたり、藥局生が一廉のドクトルに成り濟まして

人の善い露西亞人を誤魔化

すやうなことのないやう、立派な醫師が乘り込んで、堅實な信用を得、醫を以て仁を施し、日露兩國民親善の上に於て眞の楔子となるやう希望せざるを得ない。

前回西伯利の衞生狀態記事中病院收容方に就いても何等故障なしに就き訂正す

鞍馬艦も廻航か

李太王殿下國葬の際

李太王殿下の國葬當日海軍より對馬、明石外二三艦を派遣するに決せることは既報の如くなるが、對馬は排水量三千三百六十噸、明治三十四年横須賀にて進水したる二等巡洋艦にして速力二十節、主砲六吋砲六門を有せり

▲又明石は 排水量二千七百五十噸、明治三十年の進水にして主砲六吋砲二門を搭載す、對馬と同じく横須賀にて建造せられたる二等巡洋艦なるが右につき東條海軍武官は語つて曰く『海軍省からはまだ何等の公報もないが或は事實となるかも知れぬ對馬は

▲水雷戰隊 の旗艦で三千噸餘然う巨きな艦ではない、國葬當日の儀仗兵は約二個大隊位であらう』云々尙聞く所に依れば右ると同時に一等巡洋艦鞍馬を派遣する事となるやも知れず目下詮議中の趣きなるが鞍馬は排水量一萬四千六百噸速力

▲二十一節 半主砲として十二吋砲四門八吋砲八門を搭載す建造地は横須賀明治四十年進水式を擧げ同四十四年竣工を告げたる我海軍の中堅にして目下黑井中將を司令官とする第三艦隊の旗艦たり

零下六十度……寒天飛行

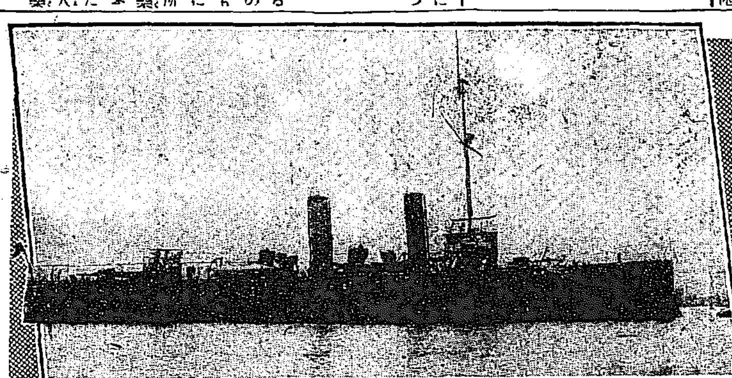
澁谷大尉チタに飛ぶ

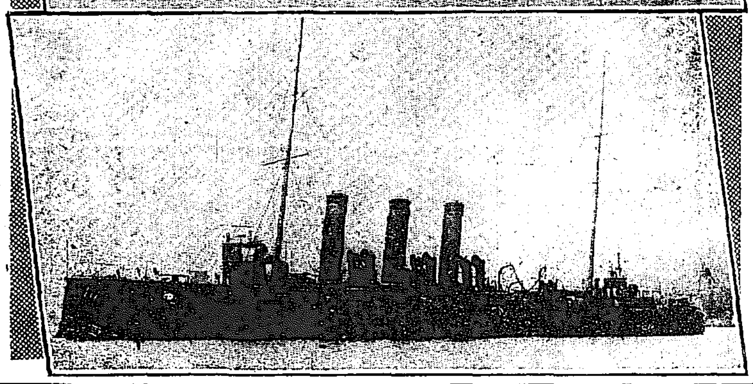
澁谷飛行大尉は五日チタにて飛行演習を行ひ零下八十度の寒天を飛翔して威風を示し過激派の機先を制したるは痛快の極みなり（奉天）

德大寺公病む

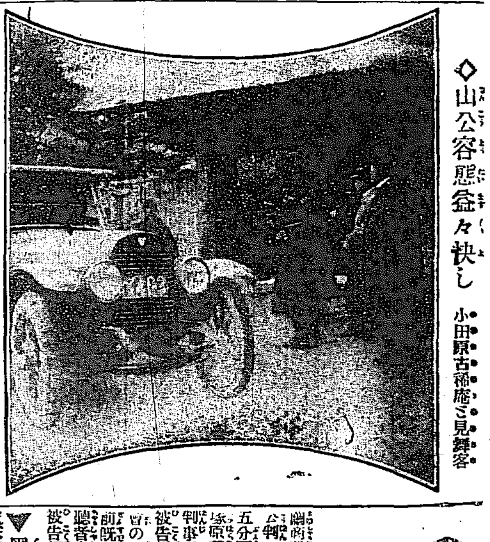
侍醫を御差遣 葡萄酒を賜ふ

從一位大勳位公爵德大寺實則氏は明治大皇崩御の後一切の公務社交事を避けて悠々府下千駄ヶ谷町の邸宅に餘生を樂み居れるが去大正五年三月中腦貧血にて卒倒以來何分八十一歲の高齡なると糖尿病に罹り居る爲め富澤達司氏を主治醫に西郷吉義博士時々細診し只管靜養に努め居れるも爾來經過一進一退にて捗々しからず昨今臥褥中なるが十四日 聖上陛下には公爵の病氣御尋ねとして土屋侍醫を御差遣あり特に葡萄酒一打を賜はりたれば老公爵を始め家門一同は聖恩の有難きに感泣し居れり（東京）





國葬に派遣せらるべき兩艦 (上)對馬 (下)明石



◇山公容態益々快し 小田原古稀庵と見舞客

萬一を慮つて……

歸つて來た=山縣政務總監國府津にて語る

朝鮮からは白菜を父からは歌を

父公爵を見舞ふべく夫人と共に歸京せる山縣政務總監は十五日午前九時五十分國府津驛にて語つて曰く『十二日

◇父の重態 を知り十三日朝發足釜山まで來ると容體良好出發見合せよと云ふ返電に接したが折角出發したのであるから國葬掛長として繁忙の身ではあるが萬一を慮つて其儘旅行を續け途中屢々經過に關する電報を受信したが最初肺炎と聞き更に死去の風說さへ耳にした時は隨分驚いた、十五日夜は兎も角

◇古稀庵に 一泊して經過の如何に依つては或は一兩日小田原に滯在するかも知れぬ其上東京に赴き用事の濟次第急いで朝鮮に歸る父は三十九度などゝいふ高熱は勿論今回の如き大病は此數年來見ぬ事で朝鮮からは時々父の好む白菜を送り父からも以前は時々歌を詠んでは手紙に託して送つて居たが近年は

◇手が震へ ると云つて書かなくなつた併し正月には勅題の朝晴雪に因んで一首をものし妻の許へ書き送つて來た』（東京）

大豆千袋を竊取す

長春の貨物掛

當地滿鐵驛の大豆一千袋を竊取し此筋に檢擧されて一千餘圓を詐取し居たる同驛貨物掛安元助役及貨物掛二名は昨日領事館よりの

◇令狀に 依り收監されたるが被告は豫審に於て曰く『自分等は上級者の命に依つて罪を犯したのだ然るに自分達許り拘引されたる理由はない』と語れり本件は丸重運送店其他各方面に連累者あり

◇關係者 たる前同驛貨物主任其他のものも採消運動に腐心し戰々恟々たり（長春電報）

八雲來らず

鎭海より大連へ直航

二十二日仁川入港の筈なりし練習艦八雲は豫定を變更し鎭海より直に大連に向け直航の筈なり

葬場殿の棟上

は本十七日=葬祭場工事捗む

大輿を運ぶ軌道裝置の試運轉

訓練院廣場に於ける葬儀場の諸設備に就ては過般來營繕係監督の下に日々數百名の職工人夫工事を急ぎつゝあるが既に地盛を了し內外棚木幄舍手水舍其他の附屬建物は殆んど竣成に近づき正面の葬場殿は十五日より建前に着手し十七日棟上の筈なり右

▽葬場殿 は正面八間奧行五間の白木造りにして屋根は入母屋の檜皮葺なれば竣成の上は場內森嚴の趣を添ふべし又葬儀場より東大門前に通ずる假道の築設も日々數百の土工人夫を督し地盛の半ば竣成せり尙御葬儀當日大輿を葬場殿へ舁入するには特別の軌道裝置を用ふることゝなれるを以て其設置運轉は總て鐵道管理局より特に專門の技術者を派する筈にて十五日龍山鐵道構內に於て右設備の

▽假敷設 を爲し管理局より川江工務課長石川丸山兩技師總督府より今泉技師及び葬儀掛員等立會の上試運轉を行ひたるが好成績なりき

一審の申立を否認す

蘭商殺都野川の控訴公判

證人鐵道病院醫師の喚問と決す

=續行公判は二十一日覆審法院にて=

蘭商殺し都野川義雄の第一回控訴公判は十七日午前十時を過ぐる卅五分覆審法院第七號大法廷に於て塚原裁判長、波野平、喜頭兩陪席判事、岩山書記係りにて寺田檢事立會、被告辯護士白井、內田兩辯護士立會の上開廷せられたが傍聽席は開廷前既に滿員にて殊に老若の婦人傍聽者多かりしは珍らしかりき被告都野川義雄は

▼黑の五つ紋 の紋付に仙臺平の袴を穿ち手錠を締め多數の看守に護られながら落ち着き拂つて法廷に姿を現はす削り立ての髭の跡靑く顏色もやつれて見えたが一同片唾を呑んで開廷を待つ中少時塚原裁判長は是れより公判開廷の旨を宣し都野川に對して先づ職業氏名年齡等型の如き訊問ありて本論に入り

裁『お前は十七歲の時都野川へ養子に行き其後妻を一回取替へて現在の妻松尾ちなと云ふ者と內緣を結んで居たのだな、それから中學校を卒業して大村聯隊へ一年志願兵として入隊し豫備少尉となつて謂だね』

都『はい左樣です』

裁『お前の經營して居た九州旅館は一箇月平均二百圓內外の缺損に加へて方々に多大の借財が出來たので惡い心を起す樣になつたのだな』

都『左樣です』

裁『然らば兇行迄の情況を述べて見よ』と云ふ訊問に對して都野川は逐一

▼兇行情況を 述べて居る內に島岡武次郞を最初に狙擊したと云ふ點に至つて裁判長は『それは違ふだらう吉川康馬を最初に狙擊したのであらう、それは吉川及び證人小林德なる者の申立てによつて見ても明かである然も兇行に使用した短銃の彈丸は一發は空彈て五發擊つたと申立て居るがそれは違ふであらう』

都『いや決して違ひません』

『それでは警察の申立とは違ふ事になるが何うか』

『それはよく記憶にありません前に私は最初島岡さんを擊ちそれから吉川さんを擊つたと思つて居ます、さうして彈丸は五發放つたと思つて居ます』と飽く迄も第一審及警察申立調書を否認せり

裁『そんなに否認しても殺人强盜の結果は同じやないか』と嚴しく突込まれて都野川は『はい、左樣です』と頭を下げる、それより

▽情婦忠信と の關係より平壤を經て內地に逃走したる事及び暗號電報等の訊問あり之れに對して都野川は第一審申立の如く申立てた、それより白井內田兩辯護士は都野川の鄕里より來れる素行調書を提出して、『彼は鄕里に於ては相當慈善事業にも盡して居る』と述べ都野川姉婿小栗島外一名の證人喚問を申請せるに對し寺島檢事は其必要を認めずと述べて合議に入る時に正午十二時四十分約五分間の後再び開廷塚原裁判長は白井內田兩辯護士の證人喚問は其必要を認めず依て却下し裁判所は職權を以て鐵道院醫師井口談を

▼證人として 喚問する旨を述べ更に被告都野川に對して今日は是迄とし廿一日續行公判を開くこと宣して同四十五分閉廷せり

◇法廷に於ける都野川義雄（十七日覆審法院にて）

咸北の鵞口瘡

一千餘頭を出す

本年一月十三日會寧に初發以來猛烈なる勢ひを以て傳播しつゝある咸北道管內の流行性鵞口瘡は二月一日迄の罹病牛一千九十五頭に達せるが最も多きは會寧郡の四百五十六頭之に次ぎ鏡城郡の三百六十頭其の他鏡城、富寧、茂山、穩城、淸津、明川各郡の順序なり尙ほ間島に於る同罹病牛は一月四日以降千九百六十二頭を斃せるが目下何れも病勢減退の傾向なり（淸津）

福岡新疑獄

市長選擧瀆職か

福岡地方裁判所の金子、出口、後藤、川副の四檢事は書記四名を伴ひ十二日突然福岡署に出頭し博多中洲料理屋博樂館番頭仲居等數名を召喚し又

◇深更 迄東中洲見番藝妓數十名を取調べ引續き十三日早朝から刑事を各方面に派し續々有力者を召喚して頗る世人の注目を惹いた事件の內容は選擧違反に屬せるものゝ如く本月二日前代議士奧村七郞氏が同氏の當選に盡力せる福岡市の有力者四十餘名を前記博樂館に招き一人前二圓五十錢の饗應を爲したる事が問題となつたもので福岡市の新市長候補者

◇久世 庸夫氏が屢、福岡市に來て各方面に運動したる事實並に久世氏の舅なる片岡直溫氏と奧村氏と政黨の關係より結び合ひたる市長選擧上の瀆職事件ならんかと云ふ者もある（福岡電報）

朝鮮會

十四日午後五時より在京朝鮮關係者の催しにて芝公園內紅葉館にて朝鮮會を開催し鈴木度支部長官を始め大塚總督府參事官、河內山度支部事務官及び仁川奧田貞治郞氏新聞社側よりは阿部國民、萩谷朝鮮、小松中外新論、岡本北鮮、高山朝日、木舍大阪新報、加藤本社長、早出、高賀の本社その他の出席あり歡談午後九時散會したり（東京）

仁川祈年祭

仁川神社にては十七日午前十一時大祭式により祈年祭執行補野府尹以下官民氏子總代等多數の參拜あり定刻齋主以下齋館を出て社殿所定の座に着くや府尹隨員に御幣物を奉持せしめ參進氏子總代其他官民所定の座に着きて修祓の式あり齋主の開扉、神饌の供進、玉串奉呈拜禮等順次型の如く最と崇嚴に執り行はせられ御幣物神饌の撤去に次いで御閉扉此間終舞一同平伏次いで直會の式を終り正午終了せり（仁川）

鎭海議員選擧

鎭海學校組合評議員選擧は十五日を以て執行されたるが最初は[illegible]四五日以前に於て最初よりの候補者たる飛鳳里の元木淺夫、慶和洞の國安良平市街の山本忠、田村正打つて出でたるより市民側の狼狽一方ならず之れに對抗すべく市民側よりは俄に松尾重信、平野乙五[illegible]目の如き何れも選擧場附近に大看板に候補者名を記したるものを幾十となく揭げ運動者は何れも自派[illegible]電報せし如く市民派の大勝に歸したり即ち左の如し

六十七點 當選 松尾重信(市)
六十點 同 元木淺夫(市)
五十三點 同 [illegible]昇(同)
三十六點 同 小島力太郎(市)
次點 野中治三(海)
同 中島敏成(同)
同 松本幸雄(同)

即ち市民派七名海軍派三名となる

十六日午後入港對馬丸一等(五名) 和田八十吉、大角忠[illegible]、外人二名
二等(五十七名) 國仲術、林田操、加來[illegible]誠、柴田[illegible]、松[illegible]次郎、同まつの、同多津子、松永[illegible]、堀田直治、澤[illegible]、同から、[illegible]、同ちよ子[illegible]
二等(三百二十七名) 守松孝順、西岡あさの、林有道、[illegible]、落合明、上村丈夫、同あき、[illegible]、服部保、村島熊一、外人四名
三等(百五十九名) 老山久太郎、佐藤長太郎、白山近子、[illegible]持武、伴信也、前野彥言、吉松源內、[illegible]田秀良、外人一名

天氣 京城地方 十八日正午至十九日正午 晴一時雲

▼京城今朝氣溫(攝氏)

日出 七時二十一分 日入 六時十五分

滿潮 仁川 午前七時二十五分 午後七時四十分 釜山 午前十一時十五分 午後十一時三十分

演藝案內

有樂館 米國小林商會商館一手代理店 米國ユニヴァーサル會社特約 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 當る十八日より特作品提供
米國ユ社 ユニバーサル週報 第五三號
米國ユ社バイソン特作品 ●大活劇『蠻勇』 全三千呎
米國ユ社ゴールドシール特作品 ●正喜劇『斷雲』 全參卷
米國ユ社特作連續大寫眞 大活劇第八『幽靈船』 十五、十六篇
米國ユ社青鳥特作品 公開 エリオット、ジェーグローサン氏作 ●情話『長恨歌』 全五卷 サントバーバル、モンローサルスベリー氏

黃金館 大然色活動寫眞會社京城黃金町一手代理店 電話(晝間)二三六六 (夜間)二六三七 當る二月十五日より特別興行(料金普通)
●喜劇『凸坊署之卷』●喜劇『出來心』
●舊劇 殿樣源次 全四卷 澤村四郞五郞、市川姉十郞出演
米國ミューチュアル社作 ●痛快決死的活劇 第三 鐵道王の娘 第五、六篇四卷
●新派 野崎村 久保田清一派『新派大悲喜劇』

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社代理店 當る十一日より(紀元佳節晝夜開館)
●佛國エクレール會社作 活劇 懷劍 全三卷
●米國トライアングルキーストン會社作 ニコ/\大活劇 救命機 全二卷
●松之助尾上太郞合同劇 舊劇 矢口の渡し 全三卷
●日活十大悲劇の一 悲劇 乳姉妹 全六卷

連日滿員大好評に付十八日迄日延べ仕候 新派 乳姉妹 舊劇 矢口の渡 大正館

浪花館 京城明治町 電話二六〇 當る十五日より毎日午後六時半開演 東京大阪合同落語一行

大口 田村質店 黃金町長橋町入口 電話二九二六番 商品擔保便利取扱

微妙なる化學的作用にて人類界より目病を除去せん 目藥 一点水 東京築地タイガー商會

大學目藥 サスガは大學 見事に治る

母のぶ子儀 去る十二日釜山にて死去致候に付ては來る十九日午後四時半堀泉町大照寺に於て告別式執行致候に付此段辱知諸君へ謹告候也 追而本葬は鄕里に於て執行可致候 大正八年二月十七日 男 淺井武男

三島隆平 府川邦弘 右兩氏本年二月一日ヨリ退所致サレ候ニ付テハ當所ト何等ノ關係無之此段謹告候也 大正八年二月十五日 京城大和町一丁目四三 北鮮鑛業所 齊藤新太郎

八千圓 六千圓 を得むには 新債券 七十一回 四通一組賣價十六圓 二通一組賣價廿二圓 三通一組賣價卅六圓 一通賣價は十圓十錢 ●愈々來月一日初回抽籤(多數は御引照會) (債券直段表は大每・大朝新聞に每月曜日に廣告あり) 神戶 鹽崎商會 電話長本局三一五〇一一 大阪振替八十番

高等メリヤスシャツ 二枚一組一圓五十錢

……辭退して後進に讓らんと公言したる位なれば無事平穩裡に選擧の終了を見るならんと思ひしに明……ものが突如として海軍側より松尾氏の外中島敏成、桑原榮八郎、松本常雄、近藤鶴太郎、野中治三の五子を選擧の爲めに全力を注ぎ十五日の一大敵戰を開始すること、なり十三日頃より同地の天地は猫も……後同日午後四時を以て投票を終り六時開票を終りたるが其結果は

五十…點	松尾末太郎	(海)
四十七點	同 田村正夫	(市)
四十四點	同 淺岡其助	(同)
四十四點	同 山本忠	(同)
三十六點	同 近藤鶴太郎	(海)
同	桑原榮八郎	(同)

○朝鮮統治の狀況(廿一)

大正七年に於ける諸般施設

▲土地調査

土地調査事業は開局以來各作業其豫定の進捗を遂げ外業に在りては大正六年迄に既に三角測量、準備調査、圖根測量、細部測量、地位等級調査、紛爭地調査、異動地調査、圖根標石點設置等本局事業の大部分を終了せしに由り大正七年に於ける作業としては地形測量及び國有地分筆調査地籍事務の檢査並に調査に過ぎず。右の内地籍事務の檢査並に調査に關する作業は本期に入り施行區域を擴張したる爲一部大正八年に繰越す事となりたるも其の他は全部完了せり。又内業に在りても紛爭地調査、製圖及び綴算、諸帳簿調製、土地所有權査定、異動地整理等は既に大正六年迄に之を完了し、大正七年に入りては異動地の整理、地籍略圖調製、地籍圖打及び地籍圖、土地臺帳其他簿冊の引繼等の事務を完了し剩す所は國有地分筆調査の結果に依る帳簿調製並に地形測量に基づく各種地圖の調製小部分に止まり大體の業務は大正七年八月を以て全く終了を告げたるを以て大正七年十一月五日本局官制を廢止するの運びに至れり。今大正六年十月以降事業終了迄の經過を記述すれば概要左の如し。

◆地形測量● は中南部より漸次西北部に進行したるものにして本期間に於ては全羅南道の一部と共に黄海道、平安南道、平安北道、咸鏡南道、咸鏡北道の大部に涉り之を施行したり、其の成果は縮尺一萬分一圖〇方里六二、二萬五千分一圖六十六方里七四、五萬分一圖千九百六方里八六を算す。而して一萬分一圖は大正六年十月二萬五千分一圖は同十二月五萬分一圖は大正七年三月を以て孰れも實地作業を了れり。尙當期間に於ける各圖既發行の地形圖は一萬分一圖二十六枚、二萬五千分一圖三十一枚、五萬分一圖二百十一枚に達せり。

◆異動地整理● は所有權の査定に追隨し土地申告後の異動を整理するものにして當期間に於ける整理筆數は五萬五千九百七十六筆にして大正七年一月を以て完了せり。

◆地籍圖● 及び土地臺帳其の他諸帳簿の引繼は土地所有權査定後異動地整理を了したる上所轄府郡島に對し順次之を爲すものにして本期間に於ける實績は京畿道、全羅南道、慶尙南道、黃海道、平安南北道、咸鏡南北道以上管内の八十二郡(内七郡は島嶼のみなり)とす此の筆數四百五十五萬九千九百十八筆にして大正七年五月を以て完了を告げたり。

◆地籍略圖● 調製は地方廳に於ける地籍事務施行上の便益に資せむが爲其の必要を認め附帶の業務として之を施行したるものにして之が計畫に對し豫期以上の實蹟を擧げ大正七年五月を以て完了を告げたり。本期間に於ける成果は筆數九百七十二萬四千百二十九筆從事延日數三萬二千二百三十三日にして一日平均二百九十八筆の功程を示せり。

◆地籍圖の裏打● は府郡廳に備置する地籍圖を永久保存に堪へしめむが爲良質なる紙を以て之が裏打を爲すものにして着手以來何等支障なく豫定の通り進行し大正七年四月を以て完成したり、本期間に於ける成果は八府七十五郡一島此枚數二十六萬六千六百三十四枚にして從事日數百四十一日一日平均千八百九十枚とす。

◆高等土地調査委員會● は土地所有權及び之が疆界の査定に對する不服申立事件を裁決する所にして大正六年中一部官制を改正し三部制を五部に改めたる結果事務著しく進展を示し、大正六年十月以降の受理件數は四千二百四十三件にして裁決濟五千八百二十九件に達す。依て累計に於ては受理二萬十九件裁決濟一萬五千九百六十一件にして殘り四千五十八件は目下審理中に屬するも本局の廢止と共に本事務は高等土地調査委員會事務局の管掌に移れり。

◆地籍事務の檢査● 及び調査は地籍圖及び土地臺帳引繼後府郡島に於ける地籍事務整理の適否は土地調査の成果に至大の影響を與ふるに由り此際之が檢査並に調査を遂行するの必要を認め附帶業務として特に施行したるものにして當初十二府七十郡九十二郡島に施行の計畫なりしも、着手以來豫期以上の進捗を遂げたるに依り大正七年九月更に二十五郡を追加し總計百三十五府郡島と爲りたり、目下着々進行中に屬し大正八年三月完了の豫定とす。本期間に於ける成績は京畿道、忠淸南北道、黄海道、全羅南北道、慶尙南北道、平安南道、咸鏡南北道に亘り總計十二府七市郡九十二郡島にして其の筆數二千萬五百十五筆とす。

◆國有地の分筆調査● は驛屯土其の小作人別に地域、地目及び地位等級を調査し地圖及び臺帳を調製するものにして從來驛屯土に付ては驛屯土地圖に基き調査したる諸帳簿に依り管理し來りしも土地調査の完了に依り該圖は全然其の精度を缺ぐに至りたるを以て此の際分筆調査を遂行するの得策なるを認め附帶の業務として特に施行したるものにして、大正六年十二月より外業に着手し大正七年十月を以て之を了れり其の成果は三十八萬七千八百四十九筆にして從事延日數二萬六百七十九日、此の一日平均十八筆八分とす。目下臺帳調製中に屬し本業務は本年十二月末迄に完了豫定なり。

◆地誌● 由來朝鮮に於ける地誌に關しては憑るべき資料に乏しかりしが土地調査の成果は嚴密精確なる根據を爲し地理學上基礎的資料として最も適當にして而も百般の施設經營上極めて緊要なる事項たるを認め附帶事業として大正六年三月より之が整理編纂に從事し大正七年十月完了せり。

◆職員の整理● は業務の終了に伴ひ直ちに定員を改正し其の人員を整理する方針を執れり。本期間に於ける整理人員は高等官五人、判任官三百十二人、雇員五百六十一人計八百七十八人にして、整理當初以來の累計は高等官三十八人、判任官二千四百四十一人、雇員九百五十一人計三千四百三十人とす

◎奉天近事

特派員……奉天支店

◆奉天の電話增設◆ 急激なる奉天の發展は各方面に於て相當の不便を感じつゝあるが殊に電話機の拂底は一般の尤も苦痛とする處にして其賣買價格の如きは日一日と昂騰しつゝある有樣にて希望者多き爲め殆んど競爭的に價格の如何は外となして只管之れを得べく狂奔するの有樣なるより郵便局に於ては現狀に鑑み明年度は約百臺の擴張をなすべく計畫しつゝあるが是れとても決して多數に過ぐるものにてはあらざるも經費其他の都合上止むを得ざれば此の上の不足分に對しては希望者の寄附行爲に依つて架設すべき計畫なりと因に本年度分の架設は來る三月末迄には全部を終了すべき見込なりと

◆鳳凰城電燈問題◆ 鳳凰城電燈問題は屢報の如く昨年當初より全然抛棄されたるにはあらず連續的に設立を計畫したるも其後資金の問題にて一寸行惱みつゝありしも日人某氏支那人側と共同にて是れが進捗中の折柄突然横合より米支合辨にて創立さるべきまでに進捗し居たるも該計畫は全然同地知事の獨斷的に米人と提携したるもの、如ければ市民側との折合ひ面白からざるものありて圓滿なる成立覺束なかるべき狀態となれるに對し前記畫者は此際上下一致以て所期の實現に努力すべく既に創立準備に着手しつゝあるなれば或は遠からず實現を見るに至るべきか

◆東拓哈爾賓支店◆ 近來屢々傳へらるゝ東拓の哈爾賓支店開始の件に就き奉天支店にて聞く所によれば目下の狀態としては從前の如く奉天支店に於て同方面の事に關しては十分間に合ふべき考へなれば内部に於ては未だ其の議の問題となりたる事絶對になく殊に昨今來奉天支店社員數名は常に同地に出張し居れば今更是れを支店名若しくは出張所名義となすを要せず故に今後特別なる事項の發生せざる限り遂に支店設置を見る事はなかるべしと

◎大連近事

十二日　大連支局發

機械製鹽の開始

關東州の鹽田に於ける製鹽は從來品質の劣等と製鹽の需用を喚起し何れも其の生産は土地需要に就きて著目し居れるが從來關東州に於ては原鹽の生産に止まり精製鹽に至りては僅に日本鹽業會社が試驗的に行ひ來れるが近來内地及び朝鮮方面の需要盛んなるに鑑み同社は機械製鹽を開始する事となり目下準備中なるが機械製は從來の精製鹽の如く一度結晶せる原鹽を使用する事なく或る比重迄濃き鹽水を機械に注ぎ入れ直ちに精鹽を得る方法なるを以て工程及び燃料等の點に於て頗る經濟的にて此の方法に依り好成績を擧ぐるに至らば更に大々的施設の下に多量の精鹽を産出し内地及び朝鮮等に對し低廉なる良精鹽を供給し得る見込みなりと

商業學校生徒募集

大連商業學校にては本年度新入學生百名を募集し居れるが志願者は二月二十五日迄(關東州内は二十日迄)に提出すべく入學試驗科目は國語(讀方、書取、作文)算術(珠算を含む)にして三月五日體格檢査を行ひ同六日午前九時より學科試驗を行ふ筈なるが大連は朝鮮及び滿洲に於ける第一の商業地にして商業志望生の爲め實際的教育上得る所尠からず且つ近き將來に於て高等商業學校の設置計畫も有るを以て朝鮮方面よりも優秀なる内地人子弟の入學を希望し居れり

◎東省實業會社 社債發行

七十五萬圓年八分

◇東拓にて申込を引受く◇五百圓、千圓、三千圓◇

東拓會社の分身たる東省實業株式會社にては愈々社債七十五萬圓を發行すべく決定し其發行時期は重役に一任されたるを以て愈々今回該社債を發行する事と決定發表せしが該社債は全部を東拓に於て引受けたれども東拓としては該社債の希望者も尠からざる模樣なるを看取し左記條件の下に賣出ずべく決定せり

(社債の總額)七拾五萬圓(債券の種類)五百圓一千圓三千圓の三種にして記名利札付とす(利率)年八分(發行價格)額面金額(申込證據金)額面百圓に付き金參圓也(申込期限)二月廿五日迄(償還方法)一年据置き大正九年三月一日より滿二年間に適宜適當の方法時機に於て全部償還す(拂込期日)來る三月一日(元利金の支拂場所)東省實業會社及び東拓各支店(申込及拂込の取扱箇所)東拓、京城、大連、奉天の各支店

なるが東省實業は創立日尙は淺しと雖も事業の經營着々として進捗し成績大いに見るべきものあると及び滿洲企業界將來の趨勢よりして申込者も多數なるべく豫想されつゝあり(奉天)

◎酒造業集約

咸鏡南道に於て

咸南に於ては燒酎釀造の改善を期する爲種々研究されたる結果小釀造を成る可く集約せしむる方針を採ることに決定し着々成果を收めつゝあるが在來の慣習に隨へば生産費非常の多額を要するのみならず製品粗惡にして混濁し且つ一種の臭氣を放つも之れが釀造家は飲食店を兼ねて零砕なる飲酒客の需要に應ずる小釀家のみにして之等の經營者は多く釀造婦にあらざれば老婦にして頑迷なれば酒造の改善をなさんとする意思資力なく且つ酒造令の施行に萬全を期し難きを以て釀造家の集約をなし生産費を節約し廉價にして優良なる燒酎を市場に出し併せて酒造令の執行に遺算なきを期するに至りし次第なりと云ふが道の趣旨に基き新に集約されたる釀造所の製造酒は各方面に歡迎せられ各地の品評會等に於て常に受賞の選に入り居れるが斯くて在來酒家に於ける釀造は漸次減少し飲食店專業に傾かんとするの趨勢にあり(咸興)

○滿蒙毛織と奉天

曩に成立したる滿蒙毛織株式會社は從來東京に於て準備著々進捗中なりしが愈々來る二十日頃專務取締役江頭要三氏奉天に來り設立要務を終るまで滯在し一應歸東の上再び渡滿の上愈々本事業に着手すべき豫定なりと(奉天)

○群山の取引所

◆愈々設立運動に着手◆

群山多年の懸案たる米穀取引所創立に關し昨春群山米穀組合事務所内に創立事務所を設置し發起人數十名を得て更に之が創立委員十二名を選定し其實現を期すべく着々運動の歩を進めつゝありしも中途にして運動中止の餘儀なき狀況となりありしが大正六年中群山港輸移出米穀は三十六萬五千七百八十八石價額五百九十萬七千八百十五圓なりしに昨大正七年中の輸移出米穀は海運に依れるもの四十八萬四千〇五十八石價額一千三百四十六萬千〇二十二圓此の外汽車便に依りしもの十萬石以上に達するの激增を見るに至りたる今日是が取引の圓滑を期する爲め群山に米穀取引所の設置は急務なるを感ずるに至り新年創立委員に擧げられたる各委員は去十二日午後七時より群山商業會議所會議室に會し熟議の結果群山米穀取引所設置に關する運動方針を決定する處ありたり(群山)

○預金は二十倍に

貸出は十四倍強になつた(奉天)

近來奉天の一般景況の極めて好きことは屢報の如くなるが特に日本側金融業者の活動實に目覺しく工業地としての奉天の將來は一方に滿洲金融市場の中心勢力たるべき地盤の開拓に向ひ着々其歩を進めつゝあり是れを最近朝鮮銀行支店の調査によれば昨年末(支那側)の如きも支那側銀行は資金關係より依然として貸出を引締つゝあれば特産物の出廻り漸く旺盛なるこ歳末決濟資金の需用との爲め支那側商人の手許漸く逼迫し來りたるを以て已むを得ず

資金を日本側に

仰ぐに至れり。殊に年明け以來内地三品市場の景氣漸次回復活況を呈し來りたると銀價の大暴落に支那側銀行の金票買入れとによりて洋錢相場は下押しの有樣なると及び特産物方面にも尙ほ漸次金融の需用の增加等とにて在奉天日本側金融機關は悉く大繁忙を呈し一月末狀況は七年末に比するも預金に於て約三百三十萬圓貸出に於て二百二十萬圓の增加を示し居れるが更に遡つて大正三年末よりの統計を示せば實に

驚く可き大膨脹

を見るに至りたり即ち左表の如し

年末	預金	貸出
三年	[illegible]	[illegible]
四年	[illegible]	[illegible]
五年	[illegible]	[illegible]
六年	[illegible]	[illegible]
七年	[illegible]	[illegible]
八年一月	[illegible]	[illegible]

右銀行は正銀正隆鮮銀東拓南滿其他にして大正三年末に比すれば預金に於て約二十倍貸出に於て約十四倍の大膨脹を示し居れるが

此の以外に猶ほ

東省實業會社、奉天信託會社、滿洲殖工會社及び滿洲企業會社、瀋陽信託公司等の貸出し尠少ならざるべき見込みなれば是れを加算するに於ては優に數百萬圓の大增加を示すなるべく殊に經濟界の活況は滿蒙經營の方途今や議論の時期を經過し實現の域に進みつゝあるを示すなるべく

著々各方面に對し

具體的に現はれつゝあるの狀況なる一方に南滿製麻の如き大工業の基礎漸く強固を加へたると其他奉天を中心として撫順遼陽本溪湖等の事業新興擴張等著しきものあれば其前途の活動益花々しき者あるべく豫想されつゝあり

○朝鮮瓦斯電氣會社總會(釜山) 朝鮮瓦斯電氣會社は來る二月廿六日東京に於て第十七回定期株主總會を開催する筈なるが同總會に提出さるべき利益金分配案は左の如し

金四萬九千六百〇八圓十三錢(本期純益金) 金九千四百五十八圓三十九錢(前期繰越金) 合計五萬九千六十六圓……(前期繰越金)……六圓五十二錢内金二十……定準備積立金 金二千九百六十圓(別……

○欺かれて一家四名慘死

壁を治さんとて

平安南道江西郡瑕石面瑕一里曹賢植(二九)は九歳の折高さ一丈五六尺の納涼臺より墜落し爲に腰部以下半身不隨となりたるを以て爾來其父なる曹景河(六二)は種々心配し何とかして之を治癒せしめんものと良藥を求め居りし處去月中旬頃所要の爲め濱川面廿里地方に旅行せる途中逢ふ人毎に此の事情を語りて……白稱黄海道海州生れとなるものに遇ひたるが……の如き態度を以て同情したるに對し……水銀を……宅に歸りて之を……水銀三十匁を購入し……水銀を加へ約一週間後に……曹景河(六二)曹賢德(?)の四名は十一日午前一時頃……曹孝信は十一日午前……次いで死亡したり……水銀の中毒にて死亡したるものなるが尙當時右室内に……前記曹某……幸ひに體格強健なる上比較的中毒の度が輕微なりし爲め死を免るゝ事を得たりとは呆れ返りたる話なり(平壤)

○流行性感冒

一面に百七十八名

平安南道順川郡内南面に百七十八名の流行性感冒罹病者發見したるを以て當局にては道内各地に十分警戒を加へ居れり

○古刹修理(佛國寺)

古蹟に有名なる慶州郡佛國寺の古建築物は今回修繕する事に決し多寶塔、釋迦塔、靑雲橋、白雲橋は全部完全に修繕すべく四月初旬より起工する筈なり(大邱)

○車夫の惡事(平壤) 平壤本町人力帳場高藤喜藏方の俥夫竹吉榮(三)は昨年七月頃京城太平町人力帳場小金丸せい方に雇はれ中懸掛外二點時價二十二圓の物品を橫領せしこと發覺し平壤署に取調の上十五日檢事局送り

○連絡船上陸客

十六日午前入港高麗丸二等客 一等八名……

商況

東京株式特電

十五日後場引

銘柄	値
東株	[illegible]
同新	[illegible]
商船新	[illegible]
郵船新	[illegible]
同新	[illegible]
汽船	[illegible]
鐘紡新	[illegible]
富士紡新	[illegible]
東洋紡新	[illegible]
七田石油新	[illegible]
横濱取引新	[illegible]
北海炭礦	[illegible]
南滿鐵	[illegible]
第一新	[illegible]
第二新	[illegible]
東拓新	[illegible]

東京現株中値

十五日中値

銘柄	値
東拓新	七七、〇〇
同	[illegible]
朝鮮銀行新	一六一、〇〇
南滿鐵道新	一五〇、〇〇
同	一四〇、五〇
第二新	[illegible]
京城電氣新	[illegible]
同	[illegible]
南滿鐵新	[illegible]
朝鮮瓦斯	[illegible]
郵船新	[illegible]
同新	[illegible]
東紡新	[illegible]
同新	[illegible]
朝鮮興業	[illegible]
寶田石油新	[illegible]
横濱取引新	八七、〇〇

東京期米特電

十五日後場

限月	寄付	高値	安値	止め
當限	三八、九一			
中限	三八、八一			
先限	三八、八九			

十七日前場 三十九圓四十錢

大阪株式特電

十五日後場

銘柄	値
東京電燈	[illegible]
宇治川水電	[illegible]
大阪株式	[illegible]
日本綿花	[illegible]
東洋紡	[illegible]

大阪三品特電

十四日前場

限月	値
二月限	三八、二〇〇
三月限	
四月限	
五月限	
六月限	
七月限	三三、五〇

大阪期米特電

	十五日後場	十七日前場
寄付	三八、七〇	四十圓十錢
高値	三八、四三	三十九圓八十五錢
安値	三八、八〇	三八、八〇

下關期米特電

十七日前場

	當限	中限	先限
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]	[illegible]

兵庫期米特電

十五日後場

安値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]

雜報

●正米行當り 十五日後場 は休日前の五分に次ぎ今前場迄に氣崩れ先限は三十八圓丁度と危ふく關門を割れたり跡漸く三十錢盛返したりとはいへ大に人氣反動も甚しく之が影響は延いて正米市況の鼻をも折り

●漸く頭打ち 聊か氣疲れ 來れり鮮商の思惑も殆ど滿腹に近し此處人氣を示したる人氣を示し……

眼先軟化の振合

●板紙は高保合 内地需要及び輸出旺盛にて市價は昂騰し辛らじて内地向の價格は二圓輸出二百圓に協定したる……

●賣急の形勢 にて前途の安値にて……幾分の安値になるべし

更に品潤澤

●雜鑛商狀不味 錫は買付に近い新潟筋よりの先見越の人氣にて ……

●大豆小弛む ……

●鉛は ……亞鉛 ……

●支那栗頭へ ……行悩み模樣 ……

引外の弛み 約三四十錢内

●蜜柑荷薄高 ……

●乃至三圓五六十錢 三圓七八十錢

●罐詰は持合ひ ……

●播州素麪 崩落 ……

南大門廻穀

品名	値
朝鮮一等白米	四十四圓八十錢
同	四十一圓十五錢
同元山大豆	廿一圓三十錢
同中	廿一圓二十錢
同後	廿一圓五十錢
釜山大豆	廿一圓六十錢

仁川正米

釜山正米市場

米三十五圓四十錢見當 不勢にして摺乙 ……

千切大根好況

本品は其後内地相場引返したる報じ居れる爲め當地は頓いてザリ安……

鶏鹽下押し

下關相場

生魚市場

●京城日丸市場 ……

仁川期米

▲十七日前場(大暴落)

先三十八圓四十五錢さ十一錢安 始め三十八圓丁度 三十五丁の暴落を 四十錢盛返

仁川取引所 十七日の四月限

前場	寄付	高値	安値	止め
一節	三十八圓四十五			
二節	三十八圓二十九			
三節	三十八圓四十			
四節	[illegible]			
五節	[illegible]			

前日との比較

市場雜觀

……

北濱たより

……

一部思惑筋の懷内の關係に因り自然仲買店の

懷内の關係に因り……

利喰行の投げ

マバラの投げを呼び……

強氣筋は氣に飲られ早速中……

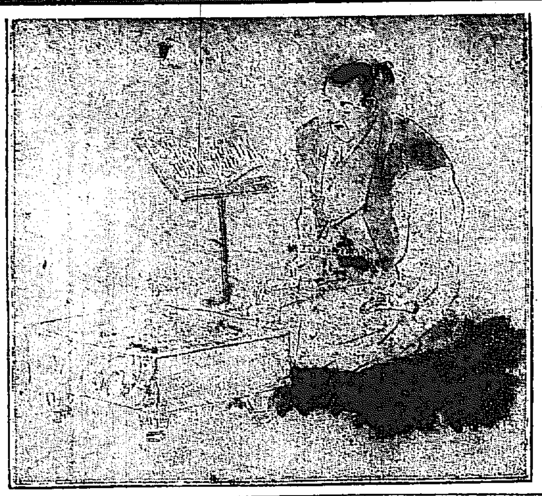
暴落演劇

……買過ぎ反動……は難半の賣建せ……玄人筋……方滿腹の姿……見透……

氣象豫報 (十六日午後六時發表) 氣壓の配置 低氣壓 高氣壓 日本海中部 朝鮮北部

毛谷村六助 卅六番角力

百四十六席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記



北の柱の前に著座をして検査役を勤めました眞田安房守昌幸は、甲州の武田信玄に仕へた眞田彈正一徳齋の伜でございまして、信州に上田を領して居りました、信玄の歿後勝頼の代となつて、織田徳川を向ふへ廻して三州の長篠に於て戰ひ大敗いたし、間もなく天正の十年三月猶南軍と戰ひ天目山に於て勝頼は討死をいたしました、眞田昌幸は甲州を引揚げて信州上田へ立歸り武田家再興の爲に旗揚げをいたしました、織田徳川の勢ひは究然破竹の如く、上田を取卷き攻立ました、時に羽柴筑前守秀吉が是を扱ひ昌幸に降參をさせて徳川織田み圍みを解きましたが、是より昌幸は秀吉に從ひ、度々戰功を現はし別して天正十八年の小田原攻の時には眞田親子が一方ならぬ働をいたしました、故に秀吉公も安房守昌幸を重く用ゐる、昌幸も又此の人の爲なれば一命を捨てもと忠勤を勵して居りました、處が慶長三年に秀吉公薨去ならせられ同じく五年に關ヶ原の戰ひが起つた、眞田昌幸は幼君秀頼公の御爲とあつて石田三成へ組をいたし信州上田に楯籠つて二代將軍秀忠公が三萬の兵を率ゐて關ヶ原へ出陣いたさうといふのを喰止めてしまひました、是が爲に秀忠公は關ヶ原の戰ひに間に合ひません、然し家康公の采配には及ばずして西軍は大敗いたし、石田、小西、安國寺等とは京都に於て所刑となりました、眞田安房守昌幸も助けて置くべき者でない、なれど彼は當代無双の英雄智謀の士、殊に伜伊豆守を徳川家へ附けて忠勤を勵させその功もあれば昌幸の罪を免して味方に附けんと思召、昌幸の一子伊豆守信幸を招いて此の事を仰せられますと、伊豆守は身に餘るほど有難き事に思ひ感涙を流しました、時に家康公が『汝密に上田へ罷り越し其の事を申聞け、若し從はざれば開城いたさせる樣』と仰付けられました故、伊豆守信幸は信州上田へ參つて父安房守昌幸を説いて開城いたさせました、安房守昌幸は伜左衞門之助幸村を伴れて信州を立退き紀州の九度山へ閑居いたしました、最も伊豆守が武器は留め置いて金銀財寶は殘らず父と弟に與へました故、蟄居の身ながらも些か不自由はございません、スルと九度山に每晩々々光り物があるといふので大層な評判、昌幸は幸村を招で『昌其方今晩九度山に參つて光り物のする處を堀て見よ、恐らくは何か大地に埋まつて居る物があると見ゐる、何なりとも堀出だして參れ』乃で幸村が家人を伴れて九度山へ登つて見ると、成る程向ふにピカ〳〵光る物が見ゐます故、其處を堀せると果して一口の太刀が出ました、幸村是を持歸つて父に見せると昌幸が喜んで手に執上げ、能く〳〵見れば正宗の陣刀でございます、是れが眞田正宗と云つて家に傳はりました、然ういふ人でございますが、日でも暮ても一室へ入つて碁ばかり打つて居る、餘りのことに思ひ幸村は父に對つて『昔より碁を圍む人多しと雖も、相手無くして一人で打つといふことは聞きません、況んやお父上は其の名を天下に轟かし玉ふ身として、智慧の鏡も曇りましたか』聞いて安房守莞爾笑ひ『燕雀何んぞ大鵬の志しを知らん、汝は智慧も固き者なれば父が碁の相手となつて勵ますべきことなるに、只今の一言こそ心得ず、イデ〳〵昌幸が一夫の碁術へを見せ遣はす』と一室の襖を押し開けば、碁盤の上に碁を並べてある、其の形ちは厭樽太守までの鬪取り、幸村不審ながら能く〳〵見れば、是即ち播州大坂城の圖なれば愈不審に思つて居りまする、安房守は『昌吾戯れの圍碁を樂むにはあらず、當時關東大阪水魚の交りを見するは、天下に二人の將軍あるに等しく是れによつて遂には一度戰ひに及ぶべし、其時には秀頼公吾を招かれ將さし給はん、猶此の上汝に申聞けることあり、近う進め』幸村を近くに招きました。

人蔘エキス
京城本町壹・電話 一四八〇番 一八七〇番
㋡ 津村兄弟商會

牛乳 衛戍病院御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

咸興と罌子

一度鮮地に於ける罌子栽培許可の報傳はるや之が栽培を非常の利益ありとし一攫千金を夢みる空夢黨は或は地主を説き或は資産家を説きこが事業經營に指を染んと欲するもの多く中には栽培許可の指令を受くる爲めの運動費を提供せば京城に赴かんと盛んに資本家の好奇心を煽動するものありと風評され居れるが罌子栽培は當局の取締も頗る嚴密なる上相當薬劑に關する知識あるものにあらざれば許可を與へられざるもの、如きを以て資本家は無闇なる煽動に乘らざる樣注意すべきなりと某消息通は語れり(咸興)

陝川迄 佐久間生

佳節の休日を利用して永渕辯護士と狩獵旁陝川視察の目的で午前九時發自動車で雪の降る中を出發した、行程は山又山の間を縫ひ進む内に永渕君は畑に餌を漁る雉子を見附けて美事獲物となし車中の人となつた世間には隨分紙幣の彈藥で雉子何羽雁何羽といふ大獵をする人もあるに感心な事と思ひ乍ら進むに隨ひ又雉子一羽を得陝川唯一の難所、三十峠も無事に突破し十二時頃目的地の陝川に著し僻地の陝川も各戸に日章旗を飜へて紀元節祝賀會の催しがあつた、陝川館に投宿、旅裝を解いて晝食を濟まし郡廳に久光主任、植村警察署長を訪問し三時發自動車にて歸晉した

二月十九日

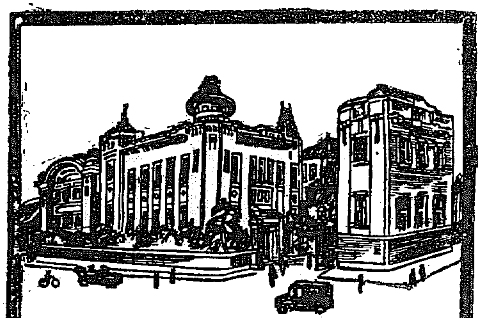
(舊一月十九日)(水曜日)みづのえとら▲三碧(暗劍東)▲先勝▲參たつ

▼三碧▲兎角親切の無になる日也
▼四綠▲和合の日にて愉快なる日也
▼五黃▲新事業は見合する方が吉 移轉棟上婚禮旅行起業等其他に吉
▼六白▲山氣を出すと損の行く日
▼七赤▲思ふことの外る、日なり
▼八白▲暗に落ちぬことのある日
▼九紫▲内外共に多望にて目出度き日なり何事も進んで利ある日也
▼一白▲此日は華美なる嬉しき日にて兎角面白く暮し得べき日なり
▼二黑▲親切が無になり易き日也

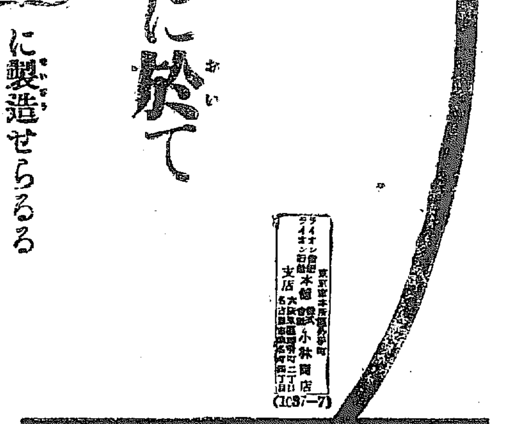
汽車時刻

京釜線(南行) 同(北行) 京義線 京元線 湖南線 京仁線

[illegible]



模範工場に於て
齒科學的 化學的 衛生的 に製造せらるる
ライオン歯磨!
其名聲其販路共に世界的なり。



東京市本所區 ライオン歯磨本舗 株式會社小林商店 支店 大阪 名古屋 (1097—7)

くせ毛縮毛は
唯た一瓶でなほる
藤本薬學士が責任を以て其有効を確證せり

如何に容貌が艶麗でも髪が縮れ、縮毛でバサバサしてゐては到底美人とは申されません。くせ毛縮れ毛でお困りの方は効験の最も強い、而も無害にして髪結さんの秘密に使つてゐるテンダーをお使ひなさい。くせ毛直しテンダーをつけると即座に効験が現はれ髪が艶々丈けなす黒髪となる効能がある、加之頭垢、脱け毛を防ぎ髪の成長を速かならしむに非常な効能のある美髪料であります
定價壹圓、五十錢、三十錢、送料内地八錢全國の化粧品店藥店に在り
本舗 東京銀座二丁目 振替東京二一三番 中南定太郎
支舗 大阪安土町堺筋 振替大阪三四四番 中南定太郎

質 新規開業 倉庫完全
京城若草町三十八番地(金井眼科醫院裏)(池上病院前)
麻生質店

りん病 消渇
困る方切手三錢送れ多年の慢性にても自宅で秘密に治す妙藥を人助けに無代お教へ致し升
名古屋市南かぢや町 武藤亀吉

天下一品 白鶴
增本酒店 仁川本町三丁目 電話一〇九番

アカシヤ石鹸 ACACIA SOAP
優良化粧用
大連 萬玉洋行

驚く可き効力ある目藥
直治水
專門學者の創製した「直治水」は學理上實驗上絶對優秀の現代唯一の理想的目藥であつて知識階級から專ら賞用せらるゝ進步的良藥である。
三大特長 ■眼科最新高貴藥を配伍す。■タツタ一瓶にて効驗現はる。■根本的に視力を強くす。
主効 ▲トラホーム▲霞み目▲うみ目▲はやり目▲やに目▲血目▲のぼせ目▲うみ目▲ほし目 其他眼病諸症に偉効あり。
新式点眼器付十四錢、二十錢 全國各藥店にあり
本舗 大阪 東京 丹平商會藥房

資本金壹千萬圓
頭取 安田善三郎
京城本町壹丁目
株式會社 百三十銀行京城支店
電話長五八番・一九四三番 振替貯金京城一三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
為換取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地に有

宮内省御用達
兵庫縣灘魚崎 山邑太左衞門釀造

サクラ正宗
櫻正宗櫻魂發賣元 京城明治町二丁目 山邑京城支店
電話長八四九番一四五四番 振替貯金口座京城七五番

痔疾專門
京城明治町二丁目(本町より入る中央)
内地旅行中の處昨城診療に從事す
京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

花柳病外科專門
梅毒・淋病・泌尿生殖器病・睾丸病・肛門病・皮膚病・婦人病・神經衰弱・ヒステリー
606
京城南大門通廣江銀行裏 司生堂醫院 電話三〇六五番

互光商會汽船出帆廣告

◎元山西湖、城津、淸津行 第三 互光丸 一月 日元山出 日釜山出
◎門司、宇品、神戶、大阪行 第三 互光丸 一月 日元山出 日釜山出
釜山 大池回漕部(電話一三)

共同汽船仁川出帆

大連直行(關東都督府命令船) 共同丸 一月十五日正午出帆 一月十六日後港入
朝鮮鐵道主要驛ニ於テ旅客及荷物連帶輸送取扱
河波共同汽船株式會社 仁川本町四丁目(電話一七三番)
仁川代理店 野口商會 元山代理店 田口回漕部 京城取次店 河村運送店

日本郵船仁川出帆

大連、大沽行 濟州丸 二月十一日正午出帆
高砂丸 三月十一日正午出帆
大連、大沽、牛莊行 横濱丸 三月廿一日正午出帆
都合ニヨリ昇ニ寄港スルコトアルベシ
仁川海岸町一丁目(電話十番) 郵船回漕部

大阪商船出帆 (仁川出帆)

▲群山大阪行 ×安東丸 一月廿八日正午出
▲木浦大阪行 ×信濃川丸 二月十八日正午出
(元山出帆)
▲西湖津、新浦、城津、淸津行 ×大連丸 一月廿一日後十二時
▲釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 ×安東丸 二月廿六日後九時出
(大連出帆)
▲上海、基隆、打狗行 ●湖北丸 二月 日 前六時出
●湖北丸 一月 日 後六時出
內地各港出帆主要航路
歐洲行 每月一回 南米行 每月一回 北米行 每月二回 濠洲行 每月一回 南洋行 每月一回

御注意 …大阪商船株式會社仁川支店 電話二六一番・二〇五番

尼崎汽船出帆

群山下ノ關大阪行 君が代丸 一月 日後四時出
大有丸 一月 日後四時出
群山木浦下ノ關神戶大阪行 赤城丸 二月廿二日後四時出
靜代丸 一月 日後四時出
仁川海岸通三丁目(電話五九番) 高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

天候其他ノ都合ニヨリ豫定日時變更スル場合有之候ニ付詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店ニツキ御照會被下度候
▲致賀行 濟州島、城津、元山、經由 平安丸 一月 日 淸津發 一月 日 元山發
▲浦汐行 大阪發、門司、釜山、元山、城津、淸津經由 越後丸 月 日 釜山發 月 日 元山發
▲雄基行 關門發、釜山、各港經由×印 ×忠淸丸 三月廿七日 釜山發 二月二十日 元山發 雄基丸 一月廿四日 元山發
▲元山雄基線 元山起點各港經由雄基 間往復
元山發 雄基丸 一月 日 元山發
平壤丸 一月廿三日 元山發 一月廿五日 釜山發
▲大阪行 浦潮發、浦潮、城津、元山、釜山 經由 神戶經由
▲關門行 雄基發、淸津、城津、元山、各港 經由 釜山
平壤丸 一月十八日 元山發 一月廿一日 釜山發
×忠淸丸 一月二十日 元山發
成鏡丸 一月廿四日 釜山發
▲金剛山遊覽便 元山發長箭行每年四月ヨリ十月間
▲鬱陵島行 釜山發浦項及各地經由 西鎬丸 一月 日 釜山發
▲釜山浦項線 釜山發長生浦、方魚津、九龍浦經由浦項相互ヨリ每日一回出帆
▲濟州島行 釜山發長承浦、麗水、巨文島經由 昌平丸 一月二十日 釜山發
▲濟州島行 木浦發東廻ハ所安島經由西廻ハ島嶼茲子島經由
東廻 慶興丸 一月 日 木浦發 西廻 公州丸 一月十九日 木浦發
▲釜山麗水線 釜山、麗水相互ヨリ每日一回出帆
▲木浦麗水線 釜山行遊水ニテ移乘 昭天丸 一月 日 木浦發
▲多島海行 木浦發多島海各島行 慶興丸 二月 日 木浦發
▲木浦行 仁川發各地經由 全州丸 一月 日 仁川發
▲海州行 仁川發江華島經由 仁川、海州相互ヨリ每日一回出帆
▲鎭南浦行 仁川發各港經由 丸 月 日 仁川發
▲大連、青島行 仁川發芝罘經由 江原丸 一月廿六日 仁川發
詳細ハ左記ニ御照會被下度又ハ荷客運搬ノ便アリ
本社 京城南大門通 (電話長一九五三番)
釜山支店 元山出張所 仁川海岸通 山野回漕部 木浦代理店 仁川代理店 元山代理店 京城取扱店 松原運送店 電話長一一〇七
其他各寄港地ニ荷客取扱店

京城日報

定價　本紙一ヶ月金七十錢
廣告料金
京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奥田直
印刷人　小川三之介

人心の振興を促す(三)　憲法發布卅年に際し

乞食根性は日本人通有の悪性にして予は最も之を厭ひ常に面從腹背と巧言令色なるを以て現代日本人の二弊と爲す故なく他人の恩惠を受けて恬然たる今の日本人の如きは世界無類也又巧言令色無用の御世辭を云ひ直截に『イエス』『ノウ』を云はんと欲する所を隠して俗に御茶を濁すは滔々として皆然り予はかゝる人物を骨の髓心まで憎むなり而してかゝる巷式なる人物か却つて年何ほ壯にして所謂新思想を懐くと稱する者に多きは頗る奇なり浮薄にして腰の据はらざる爲めか要するに自信の念なきなり故に予は特に之を今の日本人と云ふ一時特別の原因に依るの事由にして之を日本人固有の悪性と謂はざるなり此の浮薄の風俗を代表して世を擧ぐるの觀も顯著なる者は新聞なり徒らに褒貶に囚はれて阿諛の言論を爲すこと能はず時流に媚びて唯だ賣らんことを求む無恥淺薄浮誇に厭ふべし夫れ新聞は文明社會の耳目口舌神經系統なり若し新聞を除き去らば今の社會は全然別種の生活を爲さん新聞の作用は偉大なる眞に驚くべきものあり思想は新聞に誘はれ人心は新聞に導かる政治經濟の變動も皆大に新聞に依る人の現代を以て新聞の時代と爲す所以なり然るに我が國に於ける新聞の情態は果して如何ぞ此の重大なる任務を自覺し重大なる責任を感ずることあらざるなり予今一々之れを擧げざるも我が國新聞の低級淺薄卑野なるは識者悉く之を知るあ、新聞既に斯の如くなれば眞率敢爲の氣風國内に漲るものなきは當然なり官僚の圖、政黨の橫私富豪の放恣皆之を新聞の罪に歸することを得べし新聞記者何ぞ發奮せざる然れども今の新聞記者に向つて大を望むは望む者を愚なりとせん然りと雖も人心思想の柢柱たるべき宗教家教育者は如何の状ぞ宗教の衰微沈滯は既に久しき事實なり恐らくは又救ふべからざらん教育者も亦新興日本の將來の運命を擔當すべき國民を教養するの大抱負あるなし大中小の學校教員たる者皆定まれる時間を教場に出て定まれる教科書を棒讀みにするのみ趣味もなく元氣もなし彼等は俸給の低きを嘆ちて氣息奄々半眠半醒の状況に在り一味の活氣だもあることなし彼の學者博士なる者に至りては殆ど云ふに忍びざるなり彼等は大學の講堂に於て如何の講義を爲しつゝあるや知らずと雖も其の新聞雜誌に現はるゝ論説に徴するに何ぞ主義見識なきの甚だしきや虚名を博して獨り喜び原稿を賣りて衣食する文士輩ならば卒ざ知らず苟くも堂々たる教授博士が不研究なる論文を公にして滔々たる世の風潮に媚び淺薄浮誇なる其の時限りの議論を爲して毫も人心思想を指導するの自信と氣魄の見るべきなく一貫の主義を持して時流に卓立し一世の柢柱たらんとするの見識の人をして畏敬せしむるものなきあゝ又之を何とか云はん學者既に然り教育者既に然り官僚はかくの如く政黨も亦かくの如し擧國人心の作興せざる豈偶然ならむや人心の萎微沈滯する時は病魔の乘じて勢ひを逞しくするの時なり今や險惡の思想滔々として一世に瀰漫せんとす今にして之を匡救せずんば又狂瀾を既倒に回へすと能はざるに至らんとす然れども此は決して一朝一夕の變に非ず其の原因たる一朝一夕の故に非ざるなり老人階級驚愕して思想の統一を叫ぶ然れども其の之を致せるの罪たる大半は維新以來五十年間日本を經營し來れる今の老人に歸すべし明治の初め西洋文物の旺んなるに驚嘆して滔々として之を我が國に輸入せしめたる者は誰ぞや科學を以て文明の全部と爲し物質上の施設を以て一に國家隆昌の基なりと爲し科學萬能物質萬能の外他あるを知らず[illegible]知識を以て人格の全部なりと爲し大中小學校を通じて偏知教育を施し以て列國と相並ぶべき新日本を建設せんとしたるは今の思想頽廢の根本原因なり今の老人は口を開けば青年の西洋かぶれを云々す然れども西洋と云へば何事と雖も文明と爲し西洋人の言と云へば張三李四の片言と雖も之に感服するは今の青年の遠く老人に及ぶ所に非ず斯くの如くにして吾人の先輩は個人主義物質主義利己主義に明治の日本を仕立て上げたるなり我が五十年の長足の進歩なるものは主として之に由る其の功を沒すべからざるも其の罪は最も大なり其の極明治の末年に及び今に至つて道德地に落ち志氣悉く頽れ忠孝を以て生活に無關係なる閑道徳と爲し上下交々利を射て一身を計るを急とするに陷れり今は五十年の積弊行きつまり最早如何とも爲すべからざるの限局に達せるなり遂に國體を否認するデモクラシイの論橫行し國憲を破壞せんとする社會主義も亦暗流す眞に必至の歸結にして最も恐るべきの勢潮たり吾人は五十年の欝結して今に至れるを排疏疏通して新局面を展開し國家萬代の基ゐを定めざるべからず人心思想の不安は實に極度に達す彼のデモクラシイの論なるものは學者の之を云ふ眞にデモクラシイの本義を了解するものなりや否や疑ふべし殊にデモクラシイに非ずんば日本を救ふ能はずと爲し又は日本倒るゝもデモクラシイの正理を樹立すべしと爲し死生を賭して之を主張するの大勇猛心あるものに非ざるは云ふを俟たずと雖も其の論世上に反響して好感を以て迎へらるゝものあるは眞に事實にして夫れだけの原因の存するものあればなりデモクラシイは個人主義の人生觀を基礎とする政治主義なり各人自己の利を圖るべしと爲さばデモクラシイを正しと爲さざるべからず加之舊物を破壞して明治の日本を經營せる吾人の先輩は又個人主義を以て法律制度を立て又自ら一定の地位を占たり（法學博士上杉愼吉記（東京））

財界の新舊人 (35)

西海生

吉田節太郎君（上）

朝鮮銀行營業局長

朝鮮銀行營業局長の吉田節太郎君は人物手腕よりみて單り鮮銀のみならず、半島銀行界の花形役者である君は銀行家として殆んど朱點の打ち所なき人であらう、朝鮮の銀行界に人物雲の如し、而も君位銳敏な頭腦を有し、傑出せる伎倆を具へてゐる者は決して多くない。

▲吉田君は福岡縣の出身、未だ而立の人、明治三十九年東京帝大の英法を首席で卒業し、恩賜の銀時計を拜受せる秀才である、京城の民間に於ける櫻井殖産理事並に中西鮮銀營業課長は君の同期生、當時の官吏としては和田理財局長、河内山司計課長等あり、卅九年出の法學士は粒の好い人が朝鮮に來てゐる、君は大學を出ると直ちに二三省より引つ張り凧となり、某省に就職の事は略決定せしに拘らず、官吏たるを避けて第一銀行に入つた、四十二年鮮銀創立當時、故市原總裁の秘書役として來鮮、各方面の樞機に參し、翌四十三年には營業課長兼計算課長たり、四十五年五月には平壤支店長として赴任してゐる。

▲大正四年七月、高瀬梅吉君の跡を襲うて東京支店長に轉任、翌年十月倫敦に出張、戰時の歐米を視察し、歸朝後七年一月、營業局長の椅子に就いたのだが、鮮銀に於ては其の昇進最も迅速で、全く順風に帆を擧げて進んで來た形である、現に君は調査局長の井內勇君と共に鮮銀最高級の行員であり、最も重要な營業當局として勢力行內を壓し、若し重役の補缺を內部に求むれば、君は素より有力なる候補者である。

▲まだ若いのに少しく老成すぎると蔭口をきかれる程、君はすべての方面に老成達意な見解と思想とを有つてゐる、何しろスキのないアラの見へぬシツカリした人である、君は自己を大に見すべく稍もせり氣味の所ありと曰ふものもある、然し事實は如何であらう乎、某銀行の專務は君の人物に就てかく語つてゐた『吉田君は感心な人ですよ、鮮銀のヤリ方で結果のよい事は自分に立案し、自分に實行した事でも、皆重役の差金と曰ひ之れに反し重役の命により、使じて、その結果、よからぬ事態を誘致しても、君は決してその責めを回避せぬ、全部の責任を自身に背負ふ男らしいところのある人だ』と

▲果して某專務の曰ふ如き人物か否かは記者も詳知せぬが、兎にも角にも君が鮮銀の營業當局として自ら重きを以て任じてゐる事は事實である、君は自信力の極めて强剛な人である、己の職分に對しては指一本人に指させず、人から指を指されるのを忌む人のやうだ、それ程君は己の手腕を信じ己のやり方にあやまちなき事を期してゐる人らしい。

俳句の趨向に就て

『上』　鳥堂

『我等の俳句』の一欄を設けられたに就て、成るべく多くの諸君が我等と理解を共にさるゝ切なる願から、我等の句が主として、今如何なる趨向に立つてゐるかを調べて見たいと思ふ

從來の俳句と我等の俳句に相違のあることは誰も認めてゐる。しかしどう相違してゐるかと訊くと多くは調子が相違してゐるとか、從來のは解るが近頃のものは解らないとかいつたやうな、極めて大雜把な答をされる。中には調子さへ變にすれば近頃の句になると高を括つてゐる人もあるやうだ。斯ういふ皮相的な觀察では我等の俳句の理解されようはない。諸君は先づこの相違の要點が那邊にあるかを知らねばならぬ。

手近なところで、從來の俳句は風流人の專有物であつた、風流人でなくとも俳句を作るときの心持は風流境に持去られた。花鳥月花を玩ぶ心持が俳句を流れる。從つて從來の俳句は內容一切に於て風流であつた。高逸といつた一種の世界から此の世界を眺める。だから彼等の眼に入る世界は總て批判的である。極めて狹隘の批判で、俗を輕しめる、人事を賤しめる、少くとも下目に見おろさうとする出世間的乃至超社會的態度から割出して來る批判である。だから其の作品には人間の熱がない。血が通つて居らぬ。

然るに我等の俳句では、從來の風流境なるものは全く眼中に置かない。高逸して世間を見おろさずに換て、赤裸々となつて世間に飛込む。我等は直ちに世間の懐に抱かれ、世間と融ける。我等の心持は世間を批判する心持でなくて、世間味を其儘ぢッと味はふ心持である。月も花も人間も我等の一部で、夫は直ちに我等の血であり肉である。自然もなく人事もない、句の喜は生活の喜、句の悲は生活の悲である。俳句は我等に在りては生活とぴたりと一致してゐる。

從來の俳句は想にも調にも一定の型がある、想が即ち風流である。風流を唯一目的とする從來の俳句は、俳句を玩ばうとする有象無象を此繩張內に追込んだ、而して有象無象は此繩張內に追込まれることを結句便利とした。僅な努力で風流人の目に列る光榮が得られたからである。既に想に於て安價の保證を便利とした彼等は、調に於ても之と同等安價な保證の下に置かれたのである。字數で五七五と限る夫である。五七五にさへ並べれば一應は俳句である。想は風流、調は五七五、俳人たる資格は斯く容易に得られたのである。容易でなかつたかも知れないが、兎も角努力といふほどのものは要らなかつたのである。

雜誌抄

◆大戰の産みたる詩◆

戰爭によりて喚び起された詩歌を集めた書物も少くない、一個人の作を集めたものもあり、又多くの人の作を編輯したものもある。先頃の『アウトルック』にも八種ほど擧げてあつた。ニウヨークのグロウエル書店から出版せられた『戰爭詩集』と云ふ詩集は、主として英米の雜誌に現はれた詩歌を集めたもので便利である。中には知名の文士の作もあれば、又戰場に在る軍人、無名の人の作もある。世間に喧傳せられた數篇の詩もある、現に昨年三月獨逸軍が非常な勢ひを以て第一回の猛襲を試み、聯合軍が苦戰惡鬪、世界の人をして手に汗を握らしめた際に作られた『流ける戰線』といふ一篇がある。嚴肅なる時の詩は即ち祈禱である。自分の爲にも祈れば國の爲めにも祈る、過去に於ける國家の罪惡の赦しを求めて、更に新しき國よしき國となれかしと祈る、英國人民は實にこの祈りを要した（柏井園日文明評論）

相場益々奔騰せんとす！
肥料購入の時季は今！
果樹害蟲驅除豫防の時！
サンソー液の準備はいゝか？
農蠶具肥料商　京城南大門通　戸田春藏本店
電話長三八六番　振替京城三七番

交配種編　全五冊
實用蠶業講義録
三ケ月卒業　會費貳圓五拾錢
交配種は我國蠶業發展の根本となるべき新種類にして總て在來種に卓絶し、框製一枚收繭八貫匁以上に達し價格亦二割高なるに係はらず飼育幼稚にして往々失敗するもの有るを耳にす、本會は斯業の最高學府たる西ケ原に於て實驗研究せる飼育の法を同校講師に依りて悉く公開し以て講義錄とし永久指導の任に當り斯業の發展を期し一般會員を募集す
養蠶家必樞機　本會ハ原ノ寶庫ヲ公開シ達蠶絶ヲ期ス
ハガキ申込次第説明書送る
東京日比谷有樂町　西ケ原蠶業普及會
振替二三二參　電話二五二七番

實用ペン修理と販賣　京城本町　ウツボヤ書籍店

鞄　豫約　特價大提供
京城本町壹丁目　塚谷洋品店京城出張店（電話一三六番）

旅行用鞄豫約定價表（大正八年二月）

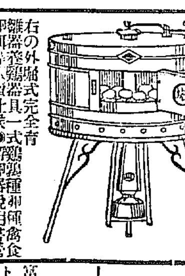
種別／寸法	牛革製（シュス裏）シベリヤ形	牛革製（シュス裏）並形	馬革製（シュス裏）シベリヤ形	馬革製（シュス裏）並形
曲尺二尺四寸	一號 金四拾六圓	四號 金參拾六圓	七號 金參拾九圓	十號 金貳拾九圓
二尺二寸	二號 金四拾四圓	五號 金參拾四圓	八號 金參拾七圓	十一號 金貳拾七圓
二尺	三號 金四拾貳圓	六號 金參拾貳圓	九號 金參拾五圓	十二號 金貳拾五圓

御申込締切期日　三月三十一日迄
現品受渡期日　自四月二十五日至五月五日期間
現品受渡場所　弊店
但シ市內ハ配達仕候地方ハ別ニ荷造費送料實費申受候
御申込金五圓也（各壹個ニ付）
右ハ手附金トシテ申受候殘額ハ現品ト引替ニ申受候尚精細ハ見本現品御一覽ノ上御相談可申上候條御來店之程奉願上候

飛行少年　三月號
江戸時代　變人の話…
連載　斷崖　寬橋　里鄕の人
歷史小說　武藏野の露　少年小說　熱血の球　神秘小說　呪ひの假面
少年小說　捕虜の子
▲定價二十錢
東京市京橋區櫻橋際　日本飛行研究會　振替東京二六三二〇

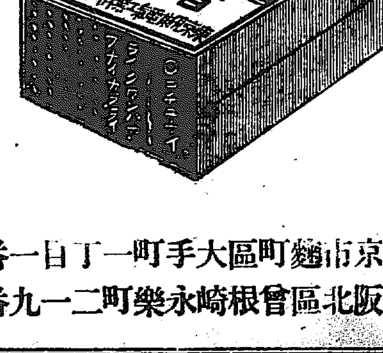
萬人必携　頗る便利な實用全書　五冊合本完成
一巻　新式日用書翰文は　四季の時候文より婚禮祝賀弔慰見舞通知誘引照會依頼謝禮招待學事兵事貸借贈答文に至る迄漏なく集め本書さへあれば思ふ通りの手紙が即座に書き得らる
二巻　最新音引日用辭典は　手紙や文章を作る時一寸忘れた文字をスグ引出し又新聞雜誌の熟語成語もスグ分る輕便な實務辭典也
三巻　祝賀弔祭式辭と挨拶は　祝賀弔祭宴會歡迎會招待會青年會等其他あらゆる集會に於ける式辭挨拶を悉く集め應用自在也
四巻　現行諸願屆書式は　あらゆる願書屆書賣買貸借證書其他契約書の手續書式を悉く集む
五巻　四體兼用草書字引は　文字の崩し方が分らぬ時本書を繙けば即座に思ふ草書が書ける
●以上五冊合本定價一圓五十錢なるを今回完成紀念の爲め五百部限り特價一圓に割引す
希望者は新聞名記入ハガキで注文あれ代金は後金引換郵便で送る送料共一圓十八錢
東京青山南町六丁目　有教社　振替東京二七七三

堀式　孵卵器　專賣特許第二〇三八〇號
本器は圓形金屬製にして鶏、鶩、何れにも用ゐる使用最便最も輕易燃料最少殊に孵化力絶大なるは本商會の全責任を以て保證する所なり
定價一臺（附屬品共）拾九圓以上各種



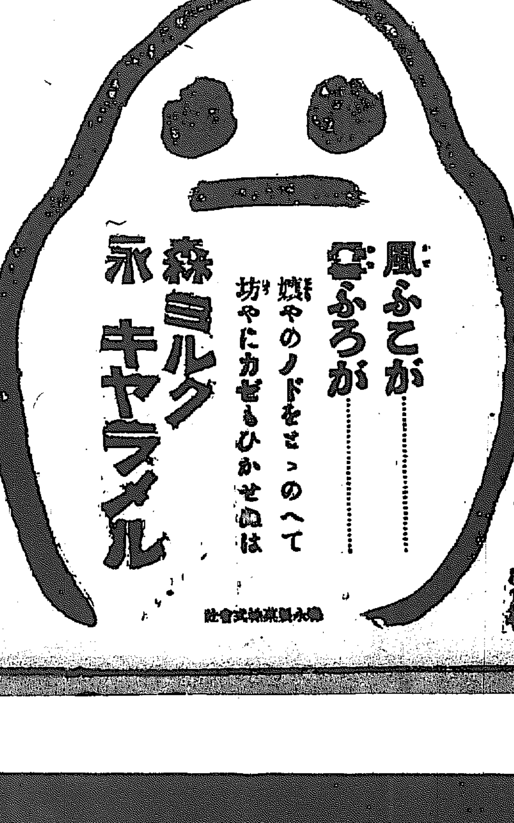
右の外堀式完全育雛器養鷄器具一式鷄種卵種禽食卵價等販賣仕候●孵卵器説明書營業案內は貳錢切手添申込次第送呈候
東京牛込原町　振替東京二七四二三　東洋孵卵器商會

東京瓦斯電氣工業株式會社
社長　松方五郎
資本金壹千萬圓
工場敷地拾萬坪
民間製造の嚆矢
工業用（礦山用）雷管及導火線
三號　六號　八號



作業主任技師長
元東京砲兵工廠火具製造所火工場擔任
豫備役陸軍砲兵少佐　星野嘉一
火藥製作部　東京府北豐島郡志村大字中臺　電話板橋四十一番
本社　東京市麴町區大手町一丁目一番地
支店　大阪市北區曾根崎永樂町二一九番地

富士トンボ印
醫療用繃帶材料
輸出向、內地向
製造販賣元　大阪市北區堂島北町十七番地　富士田灝三郎
電話北堂壹壹番・振替大阪四五五七三番



開業廣告
大池陸送部
釜山府埋立新町參番地
電話長一三番　六七七番
這回弊店儀業務擴張の必要上新に『陸送部』を新設致し一般鐵道貨物の運送に對し迅速と懇切を旨とし鋭意業務に從事仕候間何卒回漕部同樣御愛顧の程願上候　敬具
大池忠助

第四十一回帝國議會

貴族院豫算總會 (十七日)

午前十一時開會寺頭會知鐵吉氏和蘭…立從來の日支關係より推せば今回の講和會議にて外電の報ずるが如き不詳事なき筈なり其の眞隱如何右に對し原首相支那委員が日支間の條約を發表したるは事實なり。されど支那としては日本に惡意を有つことなかるべしと答ふ次で阪谷男國際聯盟に我國の加入手續如何聯盟は普通の條約と異なり我憲法にも制限を與ふるものなれば之れを議會に於て討議し國論統一に資する意なきや首相國際聯盟は結局實現すべきも其の内容は審議中にて決定せず從つて普通條約と同樣に取扱ふや否や未定なり又軍備制限の如きは聯盟中に入らざれば憲法に抵觸するが如きは間接には兎も角直接には無かるべし阪谷男首相の答辯にて安心したるも國家の前途を誤らざらんことを祈ると述べ次に高橋作衛氏(一)講和會議前日支間に於て打合せを爲したらんには今回の如きこと起らざりしならん(二)支那の靑島還附主張は不當ならずや(三)日支秘密條約の有無如何(四)講和會議にて米國人が異人種排斥の擧に出でしは如何之れに對し首相(一)支那委員とは打合せを爲したれば行違ひなき筈なり(二)靑島還附は直接支那に於て要求する理由なし(三)日支條約は支那の要求に依り發表する能はず(四)米國が人種問題を云々したることなきも若し今後之れありとせば注意すべし次いで若槻禮次郎氏凡そ條約は其成立の曉には多少之れに不滿あるも四圍の情勢に顧みて之れに從はざるべからず故に講和條約の內容は國民の最も聞かんと欲するところなり亦支那委員の主張せる靑島に關する條約其の他軍事協約の如きも之れを發表されたし首相條約の內容は前以て發表する能はず又靑島に關する日支間申合せの結果は發表すること能はず若槻氏何ほ講和會議の內容は外部に洩れつゝあるも日本は秘密に附し居れり人種問題に關する帝國の提案如何之に對し首相は人種問題には答へず此問題は聯盟の下に總ての問題を網羅する如く解するも然らずと答へ最後に埴原次官は講和會議大要に關しては(一)軍事上の協約(二)講和の打合せ(三)聯合國總會議(四)各科會の四より成り(二)は五大國委員會合し後聯合國總會議を開き(四)は聯盟擔當賠償、國際通商交通其の他特殊の條約を議するものなりと述ぶ(以下夕刊へ)(東京特電)

◇聯盟案決定

國際聯盟は英國外相バルフオーア氏がウイルソン氏の意見に讓步同せるに反し佛國首相クレマンソー氏は激越なる語調を以て辯難駁擊したるが結局英米の主張と佛國の主張との折衷を以て決定するに至れり(巴里電報)

◇聯盟案規約

十四日午後聯合國講和委員大會にて國際聯盟規約朗讀されたる規約は同日午後三時半佛國外務省に於る假講和會議大會に於て國際聯盟委員長ウイルソン氏之を朗讀し且つ說明せり右國際聯盟規約成文は二十六箇條より成り之に序文を附し

國際聯盟規定の修正

國際聯盟施行機關▲軍備縮小▲戰爭▲仲裁々判▲制裁▲委任統治▲國際勞働▲通商自由▲既設の國際的機關▲國際的規約の改訂▲等に關し詳細に規定せるものなり而して

▲第一條より第六條迄は國際聯盟施行機關に關するものにて執行委員會を日、英、米、佛、伊及び他の加盟列國四箇國の代表者にて組織し第一回集會を米國大統領召集し加盟の各國は完全なる自治國なるを要する事等を述べ

▲第七條より第八條迄は軍備制限に關するものにて各國の軍備は委員會制定の範圍を許可無くして超ゆ可からざるを規定せり

▲第九條より第十二條迄は戰爭に關し各國は仲裁々判の判決後三箇月を經過する迄は戰爭を開始するを得ざる事を規定し

▲十三條より第十五條迄は國際間の紛議を仲裁々判に附す可きを規定し

▲第十六條より第十八條迄は右等の規定に反し戰爭を開始せる國家に對しては國際聯盟にて經濟的壓迫を加へ更に必要あれば武力に訴ふる旨を規定し

▲第十九條には戰爭の結果從前屬したる國家の統治より離れ尚獨立し得ざる狀態の下に在る領土又は植民地の爲に先進國は國際聯盟の委託に依り之を統治する事を規定し

▲第二十條には國際常設勞働局設立を規定し

▲第二十一條には交通及商の自由の爲め特別協定を爲す事

▲第二十二條には既設國際機關を聯盟支配下に置く事

▲第二十三條より第二十五條には聯盟各國は此聯盟規約に違反する國際間の義務を廢棄する事

▲第二十六條には當規約は代表者總會を構成する列國四分三の賛成に依りて修正さるゝ事を規定せり(巴里電報)

◇米大統領の演說

國際聯盟草案會議にてウイルソン氏は第十九條植民地處分條文を朗讀したる後曰くこれが條項は五大國代表者に依り極めて愼重に討議され各代表者の一致せる結論なり聯盟に對し此の草案の唱ふる組織より簡單なるは無し卽ち代表者總會、執行委員會、常設書記局之なり若し此聯盟審議機關が各國政府を代表する官吏のみの集合に過ぎずとせば各國平民は偏狹なる官吏が既に犯したる過失を繰返す虞れありとの懸念を去る能はず故に我等は平民の普通的なる意見に對し大に門戶を開放す可し而して今日以後聯盟加入國案は如何なる協約も締結する能はず勿論該等協約は聯盟加入國を代表する何人にも披見さるべきものなりとす(巴里電報)

◇人種的差別撤廢案否決さる

聯盟委員會は二十六箇條より成る最後の聯盟草案を可決せるが這は講和會議に對し直ちに之れが採擇を求むるものに非ず日本委員は右草案に對し移民法中に人種的差別を附するを許さゞる事を規定せる修正案を提出せるが他の委員等は此の問題は廣汎多岐に亘る討議を誘發すべしと論爭しこが爲め本問題は提案を俟たずして否決されたり(巴里電報)

◇支那新提案中止

外債に依る全鐵道を新銀行團の共同經營に移すの案に就ては昨十六日朝(巴里電報)誤報にて右は外交委員會決議案を陸徵祥氏に打電し講和會議に提案する樣囑せるも電文內容支那に不利なるより更に陸氏宛提案中止を電命せるものなりと(北京電報)

◇獨逸新內閣顔觸

某所着電=獨逸新內閣顔觸左の如く決定せり(東京特電)

▲總理シャイデマン▲副總理兼財政大臣シッフェル▲外務大臣ブロックドルフ、ランツァウ▲內務大臣プロイス▲勞働大臣バウエル▲經濟大臣ウイッセル▲食糧大臣ロベルト、シュミット▲司法大臣ランツベルグ▲國防大臣ノスケ▲植民大臣ベル▲郵便大臣ギースベルツ▲復員大臣コエト▲無任所大臣(三名)ダビット、エルツベルゲル、ゴトハイム

◇獨潜艇各國割當

獨逸より聯合國に引渡さる可き潜航艇百三十五隻は佛國十六隻伊國十隻日本七隻米國四隻にて右は造船研究の爲め割當てらるべく英國は殘餘艦艇の機關を取去り悉く之を海中に投ず可しと(倫敦電報)

◇英紙我艦隊激賞

倫敦タイムスはポートサイド(地中海西岸)に於ける日本艦隊は地中海にて惡戰苦鬪克く其任務を竭したるものなりとて賞讃し且同市に上陸せる日本水兵の規律の嚴肅態度の沈着を激賞せり(倫敦電報)

◇朝鮮師團簡閱點呼管轄變更

從來朝鮮師團演習召集簡閱點呼は朝鮮軍司令官之を管轄せるが四月一日より第廿師團司令部開設に付き同日より內地師團同樣陸軍大臣の管轄となる由(東京特電)

◇亞細亞學生會

亞細亞學生の親睦融和を圖る可く今回大隈侯、頭山滿氏其他の私立大學長等を顧問とし亞細亞學生會成立し來る廿一日靑年會館に於て第一回講演會を開き更に三月二日築地精養軒にて大會開催の豫定なるが同會には支那、暹羅其他の各學生を網羅し居れり(東京特電)

◇政務總監入京

山縣政務總監は十六日午後五時半總督府より着京せり(東京電話)

◇寺內伯輕快

寺內伯病狀に就いては種々の說傳へらるゝも昨今大いに輕快に赴き快晴の日には散步をさへ爲し得るに至れるが冬季中は大磯にて靜養の筈なり(東京特電)

◇東洋協會長

東洋協會々長には後藤新平男就任す可しと傳へらる(東京特電)

◇學位授與式

十七日文部省に於て頭書の學位授與式を行したり(東京電報)

醫學博士 東京府平民 高木義敬
醫學博士(以上京都大學論文) 京都大學助教授 小川睦之助
醫學博士(京都大學院) 大分縣平民 辻
醫學博士(東大論文) 東京府平民 佐藤信朗
醫學博士(京都大學論文) 京都府平民 園正造
理學博士(京大總長推薦) 京都大學教授 西內貞吉

◎葡內亂不干涉 西國態度聲明

葡國內亂に關し二月四日西班牙國議會に於て一議員より西國政府は葡萄牙共和政府と親善なる友誼關係を維持す云々の聲明を爲すべしとの動議を提出し議會之を可決せり右に對し總理兼外務大臣ロマノネス伯は西國政府に取ては葡國に正當なる現共和政府のあるのみにして兩國政府は兩國の內治に干涉すべき何等の理由を有せずと宣言し同時に議員の質問に答へ國境官憲に對する中立的態度の嚴守並に西國版圖內に於る王黨の運動防止に關する訓令を發したる件等を述べたり偖は明けに葡萄牙との國境には近來密使の來往武器彈藥の輸送頻繁なりと聞く處事實如何との質問もありしが外務大臣は一切承知せざる旨を答たり其の後▲西班牙政府は國境地方の西班牙領土內に在る葡萄牙人(王黨共和派を含む)に對し其の動亂に就て地方在留の期間、嚴しく注意を與へたる趣き傳へらる以上の事は痛く葡國現政府及び政界を感激せしめ二月八日葡國議會に於て前記西班牙議會に對する同情的決議並にロマノネス伯の具體的宣言に對し深厚なる謝意を表する旨決議せり右去る八日葡萄牙共和政府は西班牙政府より西國議會に於ける前記葡國の宣言及び答辭を確認すべき公文を受領せる趣き又同日在里斯本英國公使は

▲英國巡洋艦 ディアーデム、オポルトの砲擊を妨害せしこの報道並に他の英國巡洋艦外交文書を携帶し英國よりオポルトに入港せりとの報道に關し王黨側より二通の情報を傳播せる趣き葡國政府に於て承知せる處王黨は動もすれば英國政府が葡國の內治に干涉する如く一般をして信ぜしめんと試みつゝあるが如きも斯の如きは事實全然無根なること勿論なるのみならず前揭英國軍艦の行動に關する報道の如きも亦事實全く無根なる旨を述べたる公文を葡國共和政府に交付せる趣なり西班牙政府は本事件に關しては前記二月四日の議會に於ける聲明迄は兩國の關係に付何等發表する所なかりしが最近に至り漸次本事件に對する政府の態度を示し來りたるを認めらるゝもの如し(十一日馬德里發來所着)

◎鮮米輸出

仕向地別及數量價格

昨年中に於ける朝鮮米の輸出狀況は既報の如くなるが其仕向地別數量及び價格左の如し

▲內地 玄米百七萬一千八百二十一石(二千九百五十七萬四千九百四十四圓)、中白米一萬八千三百八十四石(五十九萬四千九百九十六圓)、精米七十六萬八千二百八十九石(三千四百三十五萬六千二百一圓)、籾七百六石(七千五百四圓)、粉米九萬八千五百十九石(二百二萬六千六百十七圓)其他の米五千二百四十六石(六萬五千五百一圓)

▲關東州(大連及旅順) 精米八萬二千三百二十一石(二百四十九萬八千七百九十七圓)其他一千九百石(八千八百五十四圓)

▲南滿洲 精米三萬七千九百九十九石(百七萬七千百七十三圓)其他一萬二百五十六石(二十萬八千百九十二圓)

▲北滿洲(哈爾賓) 精米六千五百九十四石(十八萬六千六百四十五圓)

▲山東省(靑島、芝罘、濟南) 精米一萬九千九百五十六石(五十六萬六百二十五圓)其他四百十石(一萬二千八百六十三圓)

▲直隷省(北京及天津) 精米三千三百九十九石(十萬七千八百十五圓)其他五石(百八十圓)

▲浦鹽 精米四千九百七十五石(十六萬七千九十六圓)

▲智利 精米二千六十六石(八萬五千八百四十四圓)

朝鮮阿片令施行 八年度三千餘貫製造計畫

朝鮮に於て阿片令を施行する爲め新に總督府大正八年度豫算に之が施行に要する經費三十六萬六千七百三十二圓を計上せるが右は既に衆議院を通過せるを以て

▲本年四月一日 より施行せらるゝ事となるべく最初八年度に於て三千餘貫の阿片を製造する計畫なりと尚朝鮮は地質最も罌粟栽培に適し如何なる僻陬の土地と雖も之のみは生育せざる所なく從つて從來內鮮人にして阿片の原料たる罌粟栽培に關する出願を當局に提出する者尠からざりしが之が取締其他の關係上其許可を見るに至らず只僅に藥用阿片を製造する原料を目的とする條件の下に地域を限定して最少程度の

▲罌粟栽培を許 しあるのみにて之が栽培は表面禁止の狀態なりしが現在朝鮮及び內地に於ける阿片は藥用として一箇年平均九萬二千貫の消費高を示し其內大部分はモルヒネ製造に用ひ其他は阿片チンキ、阿片エキス等の藥種に用ひられ歐洲戰亂勃發前は主として外國より供給を仰ぎたりしも戰亂の結果一般輸入品の減少と共に阿片の原料は全く輸入杜絕の狀態となり朝鮮にて前記最低限度の栽培より生ずる每年約八百貫の阿片材料及び他地にて生產さるゝ約二千貫を以て

▲一部の需用 を充すの外戰前主として印度土耳其波斯より仰ぎつゝありし其不足額約五萬貫は結局日本に於て生產の外なき事となり內地に於ては差當り之が藥材に非常の窮乏を告ぐることゝなり最近地質の最も栽培に適する朝鮮に對し罌粟の生產を內地より强要する姿となり朝鮮に於ても內地と同じく藥材として之が栽培は必要缺ぐ可からざる狀態を告げつゝある折柄にあり愈前記來年度より施行せらるゝに至りたるものにて

▲其經費の用途 は現在の專賣機關にては其取締上充分なるを得ざるを以て更に取締機關を罌粟栽培の指定地たる各道に設置するの要あると同時に之に關する技術員其他の職員を置くの經費に充つる事となるべく而して從來朝鮮に於ける罌粟栽培者は阿片の製造は嚴禁され居り且つ罌粟栽培の許可は道警務部長の手に在りしも阿片令に依れば罌粟を栽培し阿片を製造せんとする者は地方長官の許可を得べき規定なるが如し

◎無煙粉炭の完燒裝置 平壤鑛業所長 水谷少將談

平壤鑛業所々長海軍機關少將水谷千萬吉氏は此程鑛山に向ひたるが氏の談に曰く平壤鑛業所にては最近無煙粉炭の燃燒法に就て考案、特許申請中なるが考案者は同所業務課長技師吉川岩喜氏にして考究多年漸くにして其の裝置を發明せるなり鑛業所にては直ちにこれを試驗せるに極めて良好なる成績を得たり從來に於ては無煙粉炭の燃燒裝置は完全ならず火附惡しく從つて今日まで全く利用されずに居たるなり此際

▲吉川氏の新案 は正に世界的發明と云つて差支へなく氏の法によれば十の力あるものを全部有效に使用し經濟的利益は極めて大なり一般の需用を喚起するや必せり元來石炭は十の力あるものとして其の利用さるゝ分は僅に二分の一に過ぎず殘り二分の一は空しく灰と共に捨てられしものなり然るに此の新裝置を以てせば十の力を悉く利用され凡てを燃燒し盡くすこと

▲裝置の主要 目的は之にあり然もこの新裝置が今日まで歐米に於て發見されざりしに於て吉川氏の努力を多とせざるべからず鑛業所は日獨戰役後その裝置能率を上げ十五萬乃至十七萬噸とせるも近く三十萬噸の計畫あり目下その設備を急ぎ居れり云々

◇小幡公使暗殺說

小幡支那公使濟南にて暗殺されたりとの風說あるが外務省にては絕對に之れを否認し居れり(東京特電)

◎郵便所新設

遞信局にては來る二十一日より全羅南道谷城郡玉果面里門里に玉果郵便所新設の旨公表されたり

◎京畿鮮人郡書記講習會 京畿道にては管內各府郡鮮人書記を召集し十七日より二週間に亘り講習會を開會十七日は松永長官の訓示ありたり

◎本宿校長辭職 私立學校長本宿家全氏は今回一身上の都合に依り職を辭し東京に引揚ぐる事に決したるが氏は同校創立以來十餘年勤續し實用的人材の教養に盡瘁し又子弟父兄の信賴を博し朝鮮に於ける私學發達上恥からざる功績あり歸東は來月上旬の豫定なるが後任校長は未定なりと

◎大麥買占說

三井物產否認す

三井物產の手筋に於て各地に正米の大買附を行ひつゝある旨專ら噂に上り居ると同時に同手筋の大麥買占說あり米高の昨今穩かならざるが右に付物產當事者の談を聞くに大麥は最近朝鮮軍司令部經理部の命により馬糧として各地に約二十石の買附をなしたる事あれども此の大麥買附は單に右軍需用のみにて他に何等の目的ありしに非ず納入を終ると同時に手を引き居れりと

◎府小學校新築

府內龍山葛月里に於ける一小學校新築の議は先年決定し既に着々新設工事進行中なるが現に其大部分の竣工を了し來月中には殆んど全部の落成を見るべき運びと爲り居れりと而して本年四月の新學期よりこ之に當り九學級を以て開校の事となるべく其收容通學區域は古市町、三阪通り、三菱町、西界洞其他となるべく以上の區域に於ける南大門通山手各小學校通學生徒は來る四月より全部三阪新小學校に收容さるべき豫定なるが如し

人事消息

▲佐々木正太氏(慶南一部長)十七日朝入城南尾へ
▲横井二郎氏 同退城

◎財團抵當制令

財團抵當に關する件は總督府農商工部にて立案し參事官の手許に於て審議中なりしが近く總督の決裁を經て拓殖局に廻附し更に法制局の審議を了へ一切の手續を了したる上制令を以て發布せらるべきが右は輕便鐵道、軌道、工場、鑛業等の財團を設定し金融上の便宜を圖るを目的とするものなり

◎鮮銀下關開店

朝鮮銀行の下關支店は豫報の如く十七日を以て開店したりと

◎鐵道派遣隊 鐵道院著期

西伯利鐵道派遣隊五十七名は十九日朝來釜一泊の上翌二十日午後一時發列車にて北行すべし(釜山)

◎鹽澤大佐出張

既報の如く鹽澤京畿道警務部長は國境所管內巡閱の爲め往復二週間の豫定にて十七日朝出張せり

時數錄

一代の勳功に由つて與へられた華族の榮爵者は國家が其の人に對して當然盡すべき處であるから何の不當な事もない▲之に反して其の華族中には祖先の奏した勳功の餘惠で榮爵に列して居るのが多い▲此の手合の中には貧乏して事實華族の體面をも保ち兼ねて居るのがある▲大德君が之等に對して一句を吐いて居るが其の言葉が面白い▲金の無い華族は小民富豪の養子にするが可いと換言すると金で買ることだ▲其うすると華族は其の身分も實のない華族の名に居ると共に平民的になるし又華族の方にも出來て安々と祖先の供養が出來ようと云ふもんだ▲成程好い思ひ付きだが其の金で買つたら大變だ▲却つてそれより惡くなるかも知れぬと云ふ事になる華族が今度ふんぞり返る樣になつたら……此の唯面白い丈けで實行は最一つ深考を要しはせぬか▲昨日店飾りの事を云つたが一概に店飾りだとて云はぬ▲勿論餘り挑發的のものは歡迎せないが米國の大都市の裝飾店などでは破天工夫になる新窓飾法が流行して居る▲其れは陳列窓の背景を公園か大街道の四角かにして前面に實物大の人形を立てる▲而して其の窓の床板を出來る丈け大きく圓く切拔いて下に電氣發動機を取り付け板がぐるぐる廻る樣にする▲人形が其圓形の板の端に取り付けてあるから獨りで動くと云ふ巧妙を極めて居る▲大した費用でもない京城でも一つ實行して見る商店はないかね

◇國際聯盟案公表期

[illegible]

◎大邱經濟狀況

朝鮮銀行支店調査

[illegible] 資金固定し一方鮮商は先 [illegible] 資金は中間 [illegible] 著しく需要の [illegible] 高懇感にて買あせり在地高の現象 [illegible]

仁川期米

▲先限一箇三十八圓三十五錢 [illegible]

仁川米豆取引所

十六日の四月限 [illegible]

商業及法人登記公告

京城府中學洞拾八番地ニ移轉シタリ 株式會社朝鮮殖產銀行理事中村光吉ハ大正八年貳月四日其ノ住所ヲ…

主人 株式會社朝鮮商業銀行支配人ハ大正八年壹月…

右大正八年貳月五日登記

朝鮮化學製藥株式會社ハ大正八年壹月貳拾六日本店ヲ京城府太平通壹丁目貳拾九番地ニ移轉シ…

[illegible]

右大正八年貳月拾五日登記

京城地方法院

法人登記

金城金融組合登記事項中地番設定ニ因リ主タル事務所在地ヲ金化郡金城面…

右大正八年貳月拾五日登記

京城地方法院金化出張所

第二回拂下公告

牡馬 約 貳拾頭

右本月二十二日二十三日兩日…龍山臨時軍馬檢疫所ニ於テ…

輸出殘品 鉛筆 破格大見切品

一本二三錢より四錢の品を一本壹錢にて賣ります…八百本參圓…

東京市芝區…共益商會

大島紬

御用命は常に各宮殿下より御賞上の光榮 特撰本場大島紬 御申越次第見本及びカタログ進呈仕候

鹿兒島市泉町 明治屋呉服店 通信部

京日案內

社員招聘

日本生命保險會社出張所

看護婦及見習

希望者 京城中央婦人病院

電話讓受たし

光化門通百九十番地 坂本

看護婦及見習入用

シメノウチ科醫院

株式賣買

店員募集

十六七歲以上の者日人に限る 京城本町二丁目 日韓書房

ほねつぎ

一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

◇……銃殺？の前夜迄

前露帝侍從ドミニン氏の手記（二）

ニコラス二世最後の悲境

露西亞の前帝及び其の御家族が昨年七月エカテリンブルグで銃殺されたとせられて半歳の間、其の生死は疑問とせられて居り、種々の方面から色々な報道が傳へられてゐる、最近者の消息では前帝は銃殺せず時代に死刑にさせて御自身は……

◇北露方面に姿を潜めてゐられる様な報道も來た。帝は尚健在されて「兄弟の命」と大書された帝が發された……、更にウラル山脈に西伯利亞から迎へられて、其處で前帝と云ふものゝ名をさへ現世界から出した。其の後の消息は單に一種の臆説として迎へられる外にないが、茲に前帝の此世から消へた最後の數日間の事情を詳細に記録した人がある。前帝の侍從官である、オルフエン、ドミニン氏の記録として發見されたその記録に依ると、前帝は帝政派の諸將軍と共に氣脈を通じてゐたとせられるが、自ら

◇天命を待つ　前帝が、常に被虐的な心弱さから、遂に帝政派の爲にズルズル引き摺られて行つた跡も見ゆる、次にドミニン氏の記録は前帝が此の世から消された七月十七日までの事件の頗る詳細に記述してあるが、其の記述は戲曲的な場面を最も力强く描出してゐる。これに依ると大露西亞の悲主義者ニコラス二世の最後の悲劇と共に、大露西亞の更生の惱みに當る其の真相も明かに透視される様な氣がするので左に譯出して見やう。

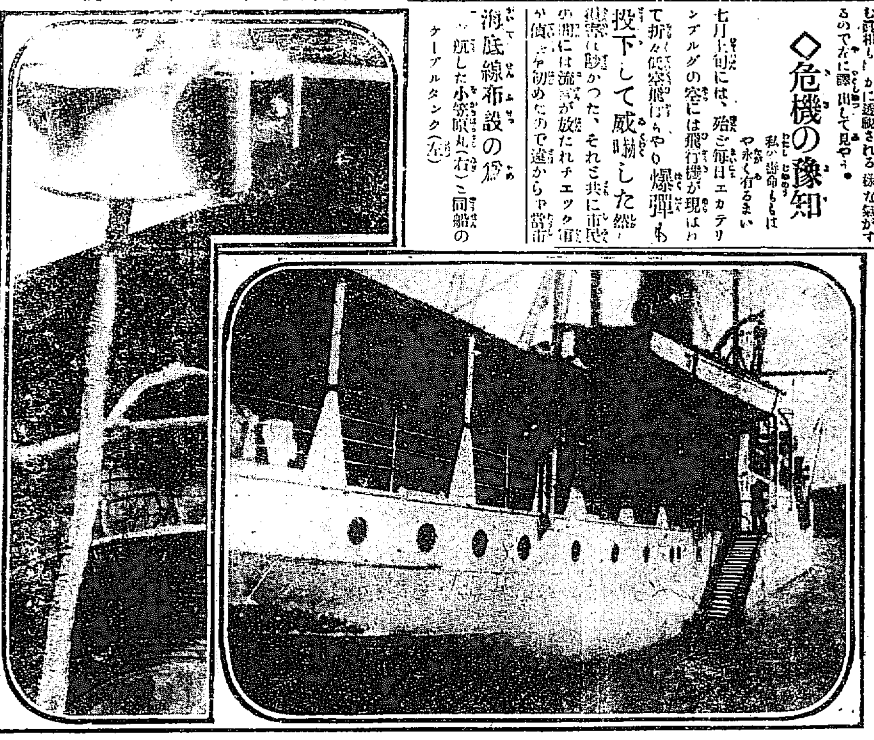
もチェック軍に占領されるだらうと云ふのだ。或夕、例の通り前帝は散歩から歸つて來たのを見ると、非常に亢奮してゐられる樣であつた。妖術者の聖ニコラスの偶像の前に跪座して熱心に祈禱を初めた。之が了ると、例になく着物を脱がずに小さな寢臺の上に、倒れかゝる樣に突伏された。『何卒、貴方樣のお召物を私に脱がせて下さいませ』と私は前帝に申しました。『邪魔しないで置いてくれ爺や私が自分の心に感ずる處では私の壽命も最早永くあるまい多分今日……最う直にも……』と云つたまゝ次の句は出なかつた。『まア飛んでもない、貴方樣は何を仰られます？』私はお訊ねすると前帝は夕方の散歩中の出來ごとを語られた。ウラル地方勞兵會の委員會を開かれ赤露軍や赤衛軍の代表者も參列して、前帝の運命を決議しやうと云ふ報道が聞かれたのである

前帝がチェック軍に内應して勞兵會の手から脱れようと企てゝゐると云ふのだ。『私は夢にも知らないことだ』と力なげに悲しい聲を放たれた。

××××××

前帝の日常生活は非常に嚴格なものであつた。彼は新聞紙を買ふことすら許されなかつた。一定の時間外には散歩も禁ぜられてゐたのだ其の上前帝に附いてる私共が外出でもしようものなら出入の際は必ず嚴重な取調べを受けた。或なごは前帝の私書を懷けしてゐる嫌疑を受けて監視兵の爲に私は着物を脱がされ素裸にされたとすらある。食物は非常に貧しかつた。大概は馬鈴薯と麵麭が一人前一日半斤づゝ與へられた。前の皇太子アレキシス・ニコライツチは絶えず病氣をしてゐられた一度は咯血したとすらある。

◇危機の豫知　私が壽命ももはや永く有るまい　七月上旬には、殆ど毎日エカテリンブルグの空には飛行機が現はれて折々低空飛行をやり爆彈も投下して威嚇した然し損害は少かつた、それと共に市民の間には流言が放たれチェック軍が値々や初めたので遠からず當市



海底線布設の爲め一航した小笠原丸(右)と同船のケーブルタンク(左)

◎李王、同妃還宮期

虞祭を濟して

李王同妃兩殿下は國葬終了後太王殿下の魂殿なる德壽殿に於て七回に亘り隔日に執行さるべき虞祭御參列に次第十七日頃昌德宮還御あるべしと

◎西伯利の織物缺乏

生産消費各組合が出現する

西伯利亞反過激派は生産、消費の組合を組織し勞働者と商工業者との間を緩和すべしと主張せる結果非常の勢力を以て出現しつゝあり尚同國にては目下家屋の拂底に苦しむより住宅組合創設の必要高唱せられつゝあり尚露國に於ける

◇購買組合の如きは最も……教員學生の加盟者夥から

◇物資缺乏の中に最も甚だしきは織物類にて日本に需むる者數増せるより從來南洋方面に全力を注げる内地織物同業者も近來極東に着目する者漸く増加し續々名古屋會社等一流の同業者は浦鹽に於て視察中なり（敦賀）

◎海底線は斯して布設

場所に依つて線の大きさが違ふ

遞信省工作船小笠原丸が此十六日から關釜間の海底電線布設に從事することになつた事は概略既報の通りであるが其後更に聞くところに依れば海底に沈布する電線は何れも電氣を通ずべき銅線と電氣の漏洩を防ぐ絶緣體と前記兩者を保護すべき

▲鎧裝線と稱する鐵線から成り此の鐵線、使用の場所によつて太さが違ふ最も太いのは淺海線と云つて四五十尋以内の淺い海底に沈布するもので是れは一浬の重量約八噸直徑が一寸七分内外ある次は中間線と稱する四五十尋より百尋以内の海底に使用するもの最も小さいのは七八十尋以上の海底に使用する

▲深海線である中間線は一浬の重量約四噸直徑九分内外であるが深海線の方は一浬の重量約二噸直徑七分五厘に過ぎぬ此海底線を布設するには先づ海底線の陸揚地附近に至り海底線の端にロープを繫ぎ海底線にはバンブイと稱する

▲球形の物を取付けて浮かして置き陸上に滑車を裝置してロープを曳く斯うして海底線が陸に屆いた時バルンブイを取外し此時船は沖合に向つて進航する其時海底線は船内の貯藏タンクを亡り出し布設用機械及び種々の滑車を通じて船首から徐々に海底に沈布せらるゝのである

◎大分の不良少女團

大分市に於て不良少女團跋扈の噂高く大分署にて密偵中去る九日夜大分市堀川町九州水力電氣會社運動場に於て怪しき男女の居るを發見し直ちに之を取押へ取調べしに女は同市頭町二百八十八某女學校三年生藤島はな（一九）男は同市某中學校生徒某と判明すればなの母は曾つて同市の遊廓料理の仲居又は別府町にて娼妓をなしたるとありて二年前前記の處に居住し娘はなの美貌を種に男學生を下宿させ金品を捲き上げ又はなは自ら首領となり某女學校生徒數名よりなる團を組織し稱する不良少女團を組織し盛んに學生等と通じて風紀を紊亂しつゝあること判明したるが尚此外に女學生を以て組織せる綴組及び運組等の不良な團あること判明したれば目下大分署に於て極力之が檢擧中なるが縣教育界及び父兄側は狼狽し居れり（大分）

◎李太王國葬に關する重要事項決議

山縣政務總監の上京を機とし十七日午前十時より内閣會議室にて國葬會議を開き總監、伊藤次長、高橋翰長以下各係員出席總監より朝鮮に於ける事務進行の報告ありて後左の決議を爲せり

一、在京城兩地國葬委員は事務上の報道を相互に爲す事

二、在京城軍隊全部と大喪大隊各一個大隊並に海兵三個大隊を儀仗兵たらしむ

三、對馬、明石兩艦派遣、半旗弔砲の禮

尚入江書記官は十七日午後四時發歸鮮せるが其の他の者は來る二十三日頃歸鮮すべし（東京特電）

▽祭具祭衣は東京より持參

木書記官談＝朝鮮に祭具、祭衣無く是れ等は全部持參すべく榊三百四十對を根を付けたる儘運ぶべし各委員は二十五日頃までに京城に到着すべく大臣總代の參列は未だ決定せず（東京特報）

▽參列艦隊編成か

國葬儀當日の派遣艦に就いて

國葬儀當日仁川に派遣さるる軍艦は對馬明石二艦にし明石艦長が葬儀に參列す可し一說には國葬の爲め數艦加はるべしと（東京特電）…入港指揮の下に儀仗隊を編成し……艦隊編成され某將官司令官となり……

◇珍らしい新運動具『肋木』

校洞普通學校に出來た

市内慶雲洞の校洞普通學校では今度『肋木』と稱する運動具を新設した肋木とは耳新しい名稱であるが是は主として腹部及び脊髓の運動に用ふるものであつて其構造は頗る簡單なもので唯一列に並べた數本の柱に多數の横木を渡したに過ぎない運動者はつまり此横木にブラ下るので運動の仕方は幾通りもあると云ふ事である校洞普通學校のは獨立した兩面使用のものであるが中には壁に取付け片面だけ使用するのもある然し片面のみ使用するのでは一時に多數の運動者を收容する事が出來ぬので生徒の多い小學校なごには不向だと云ふ柱と柱との間は三尺で是れを一欄と稱し最上方の横木は最高の生徒が手を伸ばして達する位を程度とする欄數は一學級の生徒全體が使用するものとして兩面ならば六欄乃至十二欄を普通とするが同校の分は十欄程ある構造は至つて簡單ながら獨立したものは柱の動搖せぬやう根元に特別の裝置を施し又横木も狂ひを生ぜぬやう材料を精撰する必要があるので勞々割合多額の經費を要し校洞のは二百圓餘も要つて居ると云ふ而全鮮公私學校中肋木を設備したのは同校が始めてゞあるが鍾路小學校でも亦遠からず之を新設する事になつて居る相である（寫眞は肋木にブラ下つて居る生徒）

◎飛行志願兵制

實施されん＝日本に飛行機が四百臺になる

我が陸軍から英國諸國に註文した飛行機は實に多數に達し我國の分は現に千機以上に達し其の内飛行機はローン式發動機百臺機ソッピース型五十臺分で既に其半數に近く到着し出納々輸送されて居るが是等が全部到着し製作が完了する上は日本に於て製作された者のを加へて約四百臺に達し是等には所澤を始め各務ヶ原其他に飛行隊兵から創設に着手する

▽九州太刀洗飛行場は來年度より着手する八日市飛行隊等に夫々分配配屬される豫定で夫までには更に多數の機體も製作されるが現在の如く操縱將校を國防から援して採用任命するだけでは不足を生ずるので操縱將校の採用に關しては今後は從來に一歩を進め普通の一兵志願兵制に準じたものせんとして居ると云ふ是に就いて

▽飛行志願兵　制を採用し初めて幼年學校制に準じ希望者を募集して一般軍事教育と共に飛行術に關する諸般の教育を行ふ計畫であつたのであると云ふが先づ取敢ず志願兵制を採用し希望者を募り軍事教育と飛行術とを授けて除隊せしめ有事の際召集すると云ふ方法に出づるので是れは近く實施さるゝ豫定であると

◎米で六千萬圓

朝鮮が昨年中に儲けた　八年後に十倍の移出增加

昨年内地で産米不足が暴露せられ著しい價格の騰貴を示すと共に此不足を補ふ爲めに政府でも民間でも種々の方法を講じて他から米を持つて來る策段をしたそして此食糧補給問題に就ては政治家も學者も實業家も共に頭を悩ましてゐるが最も此問題に對して貢獻してゐるのは何と云つても朝鮮である、然し

▲昨年秋の朝鮮米産額は例年よりも百六十萬石の增收であつた關係上水の低きに流るゝ如く米は内地へ内地へと送られて行つたそれが爲に朝鮮の米價も釣られて一般俸給生活者や都會人を苦しめた事は容易でないが朝鮮としては米は貿易品の大宗である丈に

▲其儲け方も大きかつたのは事實であるそれならば全體幾ら儲かつたかを調べて見ると昨年中で六千百五十四萬餘圓の移出額を示してゐる六千萬圓と一口に云へるがそれならば六千萬圓の金があつたらどれ位の仕事が出來るかと云ふに大正七年度の朝鮮總督府の豫算總額が六千四百五十萬圓であるから略朝鮮で

△一年間の政治が出來る譯である今參考の爲め既往數年間の輸移出額を示せば次の如くになつてゐる

明治四十三年	六百二十七萬餘圓
同　四十四年	六百二十七萬餘圓
大正元年	七百五十三萬餘圓
同　三年	千七百九萬餘圓
同　五年	千九百三十六萬餘圓
同　六年	二千七百四十一萬餘圓
同　七年	六千百五十四萬餘圓

明治四十三年は朝鮮併合の年であるが八年後に十倍の增加は

▲目醒しいものである此金は大部分は農民の懷中に這入つた譯であるが今年は昨年の作柄良好の後を受けてゐる事であるからそれ以上に上る事であらうと思はれる何にしてもこんな百姓さん萬歳の態である

◎前郡守さいふ三千圓詐欺漢

去る十二日河東より慶尚南道晋州郡中城洞慶福旅館に投宿せる紳士風の鮮人あり同人は四五年前内地に留學して歸鮮後某郡の郡守に在職せしも將來見込なき故晋州にて大事業を經營する計畫なりと駄法螺を吹き大金を所持せる模樣にて擧動不審なる依り晋州警察署梁刑事は同人を

◇引致し嚴重に取調べたるに同人は忠清南道論山郡可也谷面中里金秉鉉（三一）なる者にて本月一日頃同地にて群山港米穀商森菊某の籾の買占めを爲す由を聞知し同郡九子谷面竹木里前參奉仁永（三七）と共謀し姿數欽なる印章を僞製し同郡九子谷面竹木里鄭淳龍方に籾三百十二石を預けあるが如く裝ひ籾票を

◇僞造し兩人にて森菊の代理人高野勝治に面會し前記籾票を示し一斤六錢六厘五毛にて賣約し乘附金として金三千圓を詐取し乘鉉二千圓仁永一千圓の割合に分配し陸路を晋州に逃走し來れる事を自白せるが尚餘罪ある見込みにて嚴重に取調中なるが同人は二千圓の内四百四十一圓を消費し殘餘一千五百五十九圓所持し居たり（晋州）

旅行中の處歸城從前通り診療に從事す　ドクトル　和田八千穗

讀者文壇

謎々『嗳嗹こかけて』

◆古本屋ハ客と解く　心は憬び（古い）ながら客（買）る　　　　仁川　浜　光生

◆白粉と解く　心は印度ちやいらぬ　　　　京城　磯貝　良一

◆雁や鴨と解く　心は寒くなれば出て來る　　　　馬山　極　光

◆コップ酒の氣焰と解く　心は赤くなる　　　　龍山　苦　笑坊

◆寒暖計メートルが上る　心は燃えるに從つて熱くなる　　　　京城　高橋　細化

二等

◆良妻賢母と解く　心は家の内を暖かくする　　　　京城　青木　貞治

◆南洋群島と解く　心は四方から手が出る　　　　洪州　豐田　逸子

一等

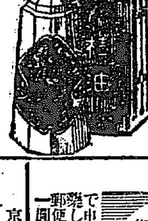
◎印度人の喧嘩と解く心は黑いのが赤くなる　　　　逸名

次回課題『謎々かけて』▲締切二月廿六日▲發表三月二日（賞品一等（一人）二等（二人）五十錢同上）皿の書籍券

毛髮の營養に富み日本に冠たる……世界的パール煉香油として内外の需要頗る旺盛なり

パール煉香油　パールポマード　パール椿香油

化粧化學を應用し絶對的黑色養毛に適し實に遺感なき……現代理想の椿香油なり



製造元　大阪　平尾レート　代理店　東京　平尾パール

謹啓北鮮鑛業所元京城出張所主任として在勤中は公私共に多大なる御厚情を忝ふし奉深謝候然るに京城太平町二丁目に於て嶄新建築材料商を獨立經營の爲二月一日限り同所を辭任仕候間倍舊御引立の程願上候不取敢以紙上御禮旁々御挨拶迄　敬具　住宅　京城大和町二丁目十二番地　二嶋隆平

◎安全確的　少資本投資現株成功法の提供　成金の近道

◎現株賣買は定期の如く絶對に危險がなく何人にても一の採算により常に莫大の利益を收め得らるゝのである　◎他の商賣では中々莫大の儲けは困難であるが取り早き大金儲は此途を措いて他に何物もないのである　◎本社の全然異りたる現株投資法は是までありふれた同開會や匿名組合とは全然異り僅かの資金で各自單獨にて現株の賣買思惑が出來又所持し得らる、趣味と實益を兼ねたる方法である　◇的確安全而かも氣短かに成金たらんとする希望者は郵券二錢添へ申込次第詳細説明書送呈す　東京日本橋三代町一四　太洋興業株式會社證券部

急賣　東京大塚工場製造中古品　ウイルフレー陶汰盤（三番型）壹臺　貳聯式鑛山用喞筒　壹臺　布製ベルート（巾十四吋長六十六尺）壹筋　其他三吋四吋シヤフト鐵管　各種　右之品安價ニ賣却致度候ニ付御注文仰付被下度御願申上候

古銅鐵機械御不用有之候ハバ御一報次第御伺ヒ可仕候　京城太平通二丁目一〇三番地　古銅鐵賣買　諸機械　天野金治郎商店　長電話二〇七〇番　店員入用　年齡三十歳以上四十歳迄希望者は自筆履歴書御持參あれ

内科　胃腸病　診察夜九時迄　京城本町一丁目　河川醫院　電話二三七二九番

最新刊　國家興隆の無盡泉　世界改造の大轉機　◎第二期興亡史論叢書　定價毎月拂貳圓五十錢　一時拂廿七圓五十錢　申込期日三月十日限り　會員募集全十二冊御照會次第内容見本呈上　不破祐右衛門著　外相の奇病　永代静雄著　紹日傘第一　長田幹彦著　車　毛松非須摩子著　牡丹刷　吉田熊次著　少女の教育　三學級一教員制の樹立　小學校改善の實際的研究　西山哲次著　京城本町一　大阪屋號

麻除（日本帝國特許　化學的根治藥）　りん病七日藥　申込は端書一本で・すぐ藥がのめる　◎慢性麻病　◎急性淋病　◎膀胱加答兒　◎睾丸炎　◎尿道狹窄　◎女子帶濁　麻除は永年實驗の信用ある發明品で根本的早く治る不思議の藥也物は試し論より證據七日分服用せよ容態書いて端書に申込次第藥金引換で送り郵便夫が參る故三日分は一圓五錢七日分は二圓十錢他に集金料十錢加へて支拂願外　大阪市東區博勞町八幡筋北　專賣　山口藥院

皮黴科　肛門科　皮膚黴毒　痔脱痔　京城明治町一丁目（元曙町）電話一一七三番　入院隨時　診察夜九時マデ　◎院長　痔瘻　疾肛門瘻　病毒淋上京の處一月下旬歸院　佐藤病院

……を開き四五日中に決定廿五六日本會議を開き米國委員及び……間代表者を參列せしめ最後の決定を爲し之を公表す可し（東京特電）

……市況旺盛を呈したる、綿、豆が……仲先安見込なるに産地强……爲替決濟の圓滑を缺……にて……

下關期米

母と子（百十二）

北島春石作　森田久畫

蔦永樂（一）

『あの御免下さい。』と、格子先に訪ひ寄つた女の聲『こちらは蔦永樂さんと仰有いましたね。』

『はい誰方？』

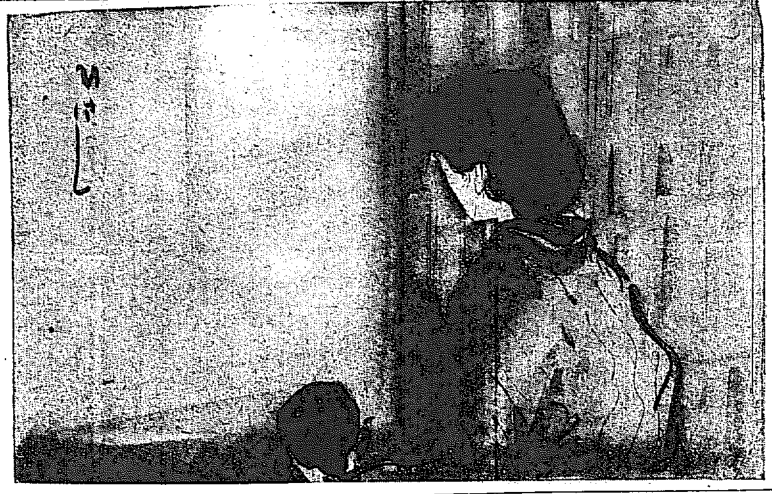
奥から仕込みのお袖が飛出して見ると、小意氣な年増が腕白らしい男兒を連れて佇んでゐる。

その年増は小腰を屈めやうに、

『お鯉さんはお在宅でせうね。』

『ゑゝ、あの。』と、曖昧に答へを淀ませて

『どちらから被入つたので。』



『もう餘程以前のことですがね。烏森で御一緒にゐたお葉といへば、お解りですよ。』

『では、ちいつとお待ちなすつて。』

慌て、仕込みが引込むと間もなく、主人のお鯉が自身で顔を出した。

『まあ、ほんとに珍らしいのね、お葉さん。』と、昔の朋輩だけに懐しい味も格別『さあ、御遠慮なしにお上んなさいよ。』

『ぢや、お邪魔を。』

お葉もおなじやうに莞爾したが、その笑顔はどことなく淋しく思はれた。

さあ〳〵と手をとらんばかり、お鯉は茶の間へ案内した後、お葉の様子を右見左見。

『ほんとに暫くだつたのね。その後は何うしてかと思ひながら、何彼と忙しさに取紛れてつひ御無沙汰を。』

『それはお互様。』と、お葉はわが子を膝元に坐らせて『さあ、鶴さん。おばさんに今日はをなさい』と。鶴は悪戯さうな眼をクリ〳〵させながら、挨拶の代りに憎てらしく唇を突反せた。

『何だね、お前は。』と、白い眼に睨んで『何うして、さうもお行儀が悪いんだらう。』

『何ね、男兒はこれに限るのさ。』と、茶棚から菓子器をとり出し、最中を五つ六つ白紙へ分けて『さあ優しい御褒美をあげませう。』

『有難う！おばさん。』

今までは妙に人見知りしてゐながら、鶴はそのお菓子を引奪るやうにした。

『ほんとに呆れるよ！この子は。』と、いさゝか極りが悪さう『そんなに卑しい育て方もしなかつたがねえ。』

『だつて、僕、お腹がすいてるんだもの。』

お鯉は可笑いやら氣の毒やら、それを紛らすやうに刻莨を吸付けて、

『さあ、一服。』

『おや、憚り様。』と、その長煙管を受取つて『近頃は大分御全盛のやうね。』

『駄目さ！悠うした華美な稼業柄で、あんまりしみつ垂れた眞似は出來ないけど、わたし達の若盛りと違ひ、近頃はちつとも儲からなくつてね。』

『でもないでせう。』と、お世辭の意かお葉は濟ら笑ひ『大分抛妓ものやうぢやないの。』

『まるきりわけで三人に仕込みが二人……切めて五人は揃はないと、御主人様のわたしまでが、相變らず荒稼ぎしなくつちや追著かないもの。』

『ぢや、今でも出てお在でかい。』

『あゝ、もう二三年は仕方ないさ。』と、今度は出花を汲んで出しながら『此方や何時でもおなじだけど、お前さんはい、旦那に落籍されたと聞くから、今ぢや御大家の奥様でちんと納まつてお在でだらう。』

『こゝろがね、世の中は巧くゆかなくて、御覧の通り心細い有様さ。』

さう言つて、お葉は濟ら寒げに兩袖を胸に重ねた。

何様、もう二月も上旬の氣候相當に、お召の二枚重ねに黒縮緬の羽織は被てゐるもの、著物にはペットリ衿垢が光つて、どこか零落らしく思はる、風采。

お鯉はその様子をじつと見据ゑて、

『ぢや、もう旦那とは手が切れたの。』と訊く。

京城本町 千代田蒲鉾舗 電話八九八・八九七番

○金物の手入れ 何うしたら良いか

金屬製の諸道具の手入れ方即ち磨き方は何うしたらよいか先づ黄金は餘り磨くと地金が減る恐れがある寶石入りの

◇指環 を磨くはアンモニア水をたらして洗ひ塵埃の取れない時は楊枝の先へ石鹸をつけてこすり清水ですゝぎ乾かし、赤粉を布片につけて磨き、それから鹿皮で拭く又油畫の額の金枠の汚れは玉葱をゆでたる汁を布で漉し、その布を絞つて拭くと綺麗になる

◇銀は 金と同様でよろしい又鎌皮が汚れた場合は石鹸で洗ふと綺麗になる銅は角粉又は赤粉を布片につけて磨くか砥の粉に胡麻の油を混じて磨いてもよろしい金盥等を急いで磨かうとするには糠味噌をつけて洗ふがよい磨粉は地金を減らす恐れがある

◇眞鍮 物はアモアといふ舶來の眞鍮磨を布片につけて擦りつぎに乾布で拭く、砥の粉を胡麻油に溶きたるを用ふるのもよい黒くなつた眞鍮を磨くには、蓚酸十匁を熱湯二合許りに溶き次に鹽酸を盃に一杯程加へてよく混じ、布片でよく磨くと一番よい但しこれは強烈な液だから取扱に注意をせねばならぬ、金盥等を急ぐ場合に磨くには、たはしに石鹸をつけて洗ひ、又は酢に食鹽を混じたものか梅酢か糠味噌をつけて洗ふのである

◇青銅 を磨くには先づ丁寧に拭き、固有の光澤を出さうとするなら、イボタ蠟で拭ふがよい鐵器は舶來のダイヤモンドで磨くのがよく鐵アイロン等は石油で折々拭つて置く事で、錆てゐるのは西洋酢で磨き、鐵瓶は磨いてはならぬ、毎朝湯を注げば艶が出て美しくなるものである又仕舞つて置く時には布で中を拭き火に乾かしてから藏はねばならぬ、ニッケルは麝川布を求めて拭くか、アンデタルニンで磨く

◇錫の 壺の如きは容易に凹むものだから、取扱ひを丁寧にならし若し凹みたる場合は大豆小豆の豆類を中に滿たし水を注ぎ密閉して置くと豆の膨脹する勢ひで自然と直ることもある

○玄米の燒餅 米食以上結構に食べられる

主食物の米が不足とあらば、何等か適當の代用食物を作つて、米を食餘す事を圖らなければならぬ、

◇種々研究 の結果、馬鈴薯は昨年來粟入玄米燒餅とも云ふべきものを考へ出した、其製法は、玄米粉四麥粉二馬鈴薯四位の割合で、之に少し許りの鹽と植物性の油を加味して作るのである、或は都合によつては、麥粉は拔いても可い又玉蜀黍粉を加へても可い、先づ馬鈴薯は、洗ひ皮のまゝ輪切りにして蒸し外皮を剝き、摺鉢で潰し、之に玄米粉其他の粉と鹽とを入れ、少し許りの水で能く練合せたものを麵板又は俎の上に麵棒で薄く伸ばし、其上面の全體に油を塗り之を一端から丁度海苔卷餡を卷く如くに卷き其の卷いたものを、更に縱の方向から再び伸ばして、適度の大きさに切り

◇鍋又は炮烙 て、燒芋又は燒餅を燒く様に燒くので、製法は至つて簡單であるから、如何な家庭でも手輕に出來る、燒き上つた燒き餅は柔かで、一種の佳香があり、且つ鹽氣があるので、辨當などの場合には副食物は要らない、榮養價値に於ては岡山縣衛生試驗所の分析によると、確に米食以上の優良の成績を示して居るから、各家庭では、是非とも一度試驗して貰ひたい。（石川少將案）

日報歌壇

○鄕愁の子より　松井秀水

安からぬわが運命にかぞいろの 老ひの悲しくおもはゆる朝

いまいちど身のかなしさを 思はずてのかれてあらむかの古山に

ありし日の己が涙も 悲しみもゆるさるゝ日のそのふるやまは

囚人の嗟折り折り 光れども大寄生はみぬざるかなや（以下網走監獄にて）

囚人、力なき眼のうすひかる 囚人ひとやの甍の霙

にんげんのいきの 命のしんとして たゞるごとしひとやの病室

○　京城　比良山彪二

臘月かすかに雲の 動き見ゆ 心淋しも人の戀しく

ひた〳〵に心に浴みぬ 木枯しの 搐を搐りてごよむ冬の夜

淡雪のつもりて 更ぬけぬ立つ 春なさらしみ一人四歩みける

淡雪の積れるゝに 小犬居て 優しき眼して見上げてしかな

○　青村

霰降る川の面寒み鴨の 群此處の 岸邊に鳴きやまぬかも

畑路へて踏る 農夫にきさらぎの 月の淋く見られてしかな

寒むざむと空のま 曇にきさらぎの 月はのぼれり冬木の間ゆ

きさらぎの 雪は庭に いさしかも庭にありたち手におきて見し

きさらぎの 雪を縁に出で 病める眼になりけり病めるわが眼

眼を病めば 終日室にこもりゐて 如月の 庭開きゐたりけり

庭すみの 斑雪はも 終日か消ぬで 如月の十日なりけり

讀者の領分

▲小生及び小生の知人へあいさりすますがおめ〳〵四名在留地點呼醫軍に演習醫を內地村役場に差送りたる處（朝鮮駐劄軍司令部第〇行軍式に依り）全部呼式遊反として返送し來れり急の場合は如何にせば可ならん市五名の村役場は皆呆り居るに返戻し來る（南鮮讀者）

▲紀元節の當日行事（會前に於て陽傳に於て記念式に就て演説會に於て帽子を換へられた青年の人が御座いませう無論故意でする様な人は來て居られなかつたと信じます私の帽子は濃褐色のソフトで買つてから一月半にしかなりませんが換りの帽子は穴の開いた古いものです青年の人に預けて置きましたから帽足勞ながらトモトンビを換へられた人が一人もありました五六監國の一に列して居る西日本人にして他の五十人の中に三人も如斯人が居るとは國家の爲め寒心に堪へません御互に大いに注意すべきです（換へられた青年信徒）▲町風呂へ行くとよく見受ける事だが色のついた腰卷や褌を惡臭らしなく他人の鼻先で打拂ふ奴がある其の無禮さつたら端面をボカンと擲りたい程だ以て注意（隣人帶）▲所今は物價騰貴で煙突掃除も怠り勝の家も油煙がファ〳〵と飛んで來て折角掃き掃いた湯上りの體を汚くされる事がある。それはかりではない掃除の不行屆から火事でも出來てけ大變です（湯帰りの女）▲長谷川町の共同水道栓は時々開放つてあるが一體に何所は使用料の結果の如な成行に由るもの、推測される若しさうさすれば同共用栓使用者に對して大いに戒を加へる必要がある（天眼鏡）

新刊紹介

▲須磨子の一生（秋田雨雀著）仲木貞一共著、三十餘年の短かい生涯を徹頭徹尾、詩に生きて遂に詩に死んだ哀れな女優の生ひ立から信ちめな死に至る迄の悲話を情調に富んだ筆でスラ〳〵と書き流した本である卷末には須磨子を追想して語つた文士俳優其他の人の談話も收錄されてある（一圓四十錢、東京本郷區弓町一ノ二五日本評論社）

▲鮮滿之工業（五ノ二）鮮滿の工業界に關する論議報道を揭ぐ（家の寄橋乡し三十錢京城旭町一ノ一北社）

▲住宅（福室と工房號）十五錢東京芝琴平町一住宅改良會

▲露西亞評論（二ノ二）露西亞研究の好資料が豐富に蒐む（三十錢東京神田丹町五進文館）

◇一夜凍豆腐 お豆腐を八つ位に切り煮ね湯をかけかものを凍らし、翌日は水でザット煮て餘り甘くない味を少しの間かけ之を鰹節の出し醬油で煮た上へ玉子を能く溶いて上からかけふわ〳〵になる頃に下します

リウマチスに悩む人は

●こんな徴候 ●胸、腹、手、足、肩、脊、腰、膝、睾丸等つり、腫、しびれ又は筋張、痛、彼處此處と移動し ●何となく ●腹張差込 ●腹なり ●胸つかね ●溜飲 ●食進まず又は過ぎ ●便秘又は下痢 ●寒惡 ●逆上 ●血眼 ●眩暈 ●耳鳴 ●頭痛 ●齒痛 ●頭重く ●肩凝 ●腹に力なく ●腰足冷ね ●夜眠られず ●根氣薄らぎ ●記憶あしく ●物事に感じ易く ●氣鬱 ●痴呆 ●ぶり 顔手足の浮腫等子宮病血の道と疝氣リウマチス神經痛及胃腸より起る徴候に悩む人は片時も早く神仙湯を試みよ

價要 十七日分 一圓八十錢

名古屋市東區京町一丁目 本舗藥種屋 荒川長太郎 合名會社 電話長千百二十七番 振替東京一二四三番 大阪二二九五番

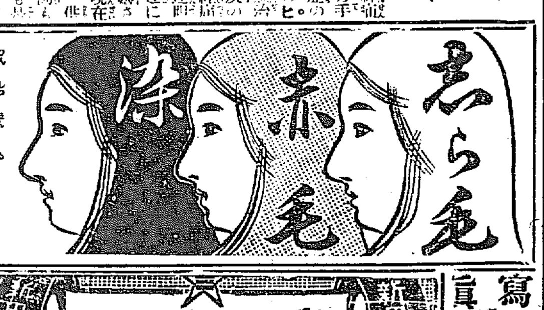
子宮病血の道と神仙湯

本劑は せんき リウマチス 神經痛 と 子宮 血の道 ヒステリー 及 慢性胃腸 に 能く効を奏す

輕症と難症の論なく即刻試みよ神仙湯は家方の良藥にして今や全國各藥店にあり

彼是と迷ふ無く

腹に能く効く良藥神仙湯を試みよ現に百方手を盡すも効なき難症のヒステリーや、數年不治の子宮病を始め因疾の血の道や多年不治の疝氣リウマチス神經痛の方々が神仙湯の連用で漸次快方に赴き遂にはスッカリ快癒し靖さの餘慶無な病狀（現在依存一般の閲覧に供す）を送らる・實例も尠からず若し不幸にも此等の病に悩む人あらば



志ら毛 赤毛 染

品質本位 志ら毛染 染法輕便にして三十分に自然の黒髮の色に染る 本品は到る處の有名藥店化粧品店にあり 特小 三十五錢 別製 三十錢

君が代 しらが染 代本舗 東京市淺草區藏前片町 山吉商店 振替東京一九三七二 電話浪花二八八二

名刺 京城 太平堂 電話一七二二番 振替京城一三六七番

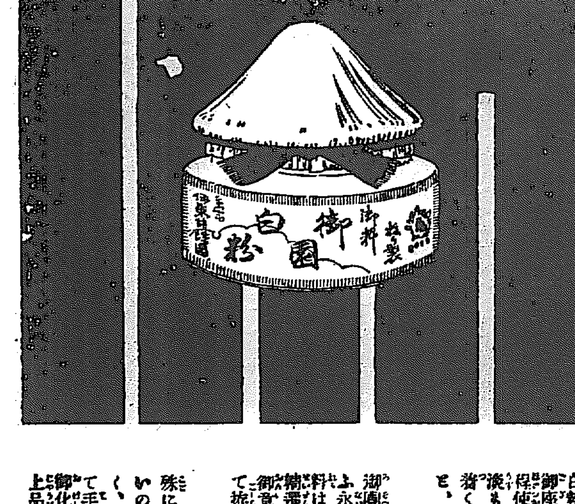
寫眞 寫眞出張撮影 寫眞銅版、亜鉛版 熟練せる技術を以て最も迅速と懇切を旨とし御高需に可應 京城日の出町 日ノ日寫眞製版部

新式耐水調帶 新式ハタ調帶 新田帶革 朝鮮總代理店 京城本町四丁目 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店 定價表申込次第送呈

悪性風邪豫防器 新案呼吸器 甲壹圓廿錢 乙八十錢 丙六十錢

手足製造所 東京銀座ノ通り竹川町 日本義手足株式會社 電話銀座三七一番

御園白粉



白粉の種類は隨分澤山御座いますが御園白粉程使ひ心地がよく淺も現ひの儘に美しく著く白粉は他にはないと、實際の仰せです。

御園白粉は十數年と云ふ永い經驗に依つて原料は純良無比のものを精選して能く近者樣の御意に叶ふ樣骨を折つて拵て居るからです。

殊に白粉の粉末が細いのでノリとノビがよく、誰方の肌にも至つて手輕に美しく著き、御化粧榮えは如何にも上品であるからです。

（587）

流行性感冒の手當

今度の感冒に一番効能ある

ホシ鎭痛解熱藥 定價 十錢 廿錢 五十錢

ホシ小兒風藥 定價 金十錢

昨秋以來東京市だけでも八十餘万人の患者を出した悪性感冒は、益々猖獗を逞ふして近來死亡者がメッキリ激増して來た。

星製藥會社製造の風藥は今度の感冒に一番効能があると云はれて昨秋初發以來最も評判の良い風藥である。

完全な手當と療法

大人はホシ鎭痛解熱藥を用ふべし、今度の感冒の特長たる高熱及び頭痛、四肢關節、其他身体の痛み拭ふが如く消え去るべし、若し小兒が本病に侵されたる時は小兒の体質を基礎として調劑した、ホシ小兒風藥を服用せしむれば熱は消散し痛みは去つて忽に治癒す。

痰咳と咽喉の良藥

而して本病者の內、痰咳を頻發する人はホシ祛痰藥を又咽喉を侵された時は、ホシ復方鹽剝散を以て、毎日數回含嗽をすれば速かに治療す。

ホシ祛痰藥

ホシ復方鹽剝散

資本金五百萬圓

星製藥株式會社 東京京橋南傳馬町

○客月惠山鎭貿易

國境惠山鎭に於る客月貿易狀況左の如し

▲輸出 總額三千三百八十七……示せり、之れ舊年末に際し諸貨物の輸出旺盛なりしに基因するものにして其主要品價額左の如し（圓）

鮮魚五五九、白米五三二、乾魚及……

……れ前年に比し一般に商況活潑なりしに基因するものにして其主要品價額左の如し（圓）

白布九一七、生牛二〇〇、支那錦一八〇、綿一六〇……

……に於て鰊の漁獲ありしのみ前年同期に比し著しく不振の狀態にて漁業者は一般に漁季の到來を待て……り捕鯨も赤振るはず僅に一頭の捕……方ならざる有様なり因に客月中の水揚を示せば左の如し

種別	數量	價額
鯨	一頭	三、〇〇〇圓
鰊	八、〇〇〇尾	一、一〇〇圓
		一八〇圓

……界今後の趨勢如何に就いては各自所見を異にするであらう悲觀説と樂觀説と云ひ皆夫々理由があるのであるから一方に偏すること……

之を援助し健全な發達を遂げさせる事は國家の爲めに必要である故に此際肝要なのは當業者に於ても愼重……

特に關係の深かつたもので假へば海運業や製鐵業であらうが之を

▲製鐵業に就て 見るに……

ては經濟界に大なる影響を及ぼすばかりでなく社會上の問題をも惹起すか計り知れぬのである而して此製鐵業界の前途を悲觀する理由……

やうだが

▲米國に於ける 事情は如何かといふに戰爭中は鐵が政府管理の下に盛んに戰時工業に需要……

の現狀では之を受けることが出來ない狀態にある然し未だ平和克復したではなく休戰狀態にあるのだから引續いて發興するのであるか……